京城日報

定價 一箇月金七十五錢 ▲六箇月前金四圓 ▲一箇年前金八圓
廣告料 五號十五字詰一行一圓
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
電話番號 編輯局 六二 營業局 一六 振替京城三〇〇番

三月十八日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇日本聯盟保留注目
モンロー主義と日本主張觀測

日本の聯盟規約に對する保留が如何に解決さるゝかは興味の中心となりつゝあり、而して右は日本の保留あるも斷じて他國をして同樣の保留を要求する端緒たらしむ可らずとの說聯和會議關係者間に行はれ居れりされど米國が若し聯盟規約中にモンロー主義を肯認せしむる條項を主張せば日本は石井、ランシング協約を聯盟規約中に挿入する事を主張す可しと解せられつゝあり（巴里電報）

◇休戰條約會議通告
對獨食糧供給可決

聯合國最高軍事會議は十四日在ブラッセル聯合國休戰委員に對し獨逸休戰委員と休戰條件會議を開く可き旨通告し又獨逸に對し次期收穫期迄毎月食糧三十萬噸を供給する事を可決し同時に獨逸船舶の引渡を爲さしむる事に一致せり（巴里電報）

◇匈國徴兵制全廢

匈牙利にては徴兵制度を全廢し志願兵を募集中なるが其總兵力は六師團にて志願者年齢は二十四歲より四十二歲迄とし六箇月間の服役とし階級の如何を問はず月額五十クローネを支給する事とせり（倫敦電報）

◇獨志願兵と佛國憂慮

獨逸に於ける陸軍を志願兵制度と爲すの案は五箇年以内に充分なる機關を有する完全なる獨逸陸軍を見るに至るべしと佛國側は憂慮しつゝあり（倫敦電報）

◇ス團制壓さる

伯林に於るスパルタカス團は飛行機、瓦斯、機關銃等を用ひて政府軍に抵抗し激戰起りしも十一日政府軍の爲め制壓されたり尚一說には彼等は軍務大臣に武器引渡を條件として休戰を申込み許されたりと傳へらる今回の騷亂は逃亡兵、犯罪人等約一萬餘にて一時は勢力侮り難く上部シュレジエンの罷業も險惡となりデュッセルドルフ（工業地）方面も亦新に暴動勃發の虞ありしと（倫敦電報）

◇英海軍豫算發表

今回英國海軍豫算發表せられたるが豫算總額は一億四千九百萬圓なり（倫敦電報）

◇白國金貨國債返送

開戰當初白耳義政府、同國立銀行が英蘭銀行に移送したる金貨三億法、國債額面七億法は最近和蘭に返送され金貨はアントワープ銀行支店に保留しありと（倫敦電報）

◇過激新内閣組織

莫斯科來電に依れば過激派は新内閣を組織せりと（倫敦電報）

◇徐總統調停依頼

上海に於ける南北會議は形勢益險惡に陷り徐總統は個人名義を以て長江三督軍及び唐紹儀、朱啓鈐に調停方を依頼せり（北京電報）

◇王世子御禮言上

李王世子垠殿下には高事務官以下を隨へ十七日午前八時十五分東京驛發列車にて葉山御用邸に伺候表御座所に於て兩陛下に拜謁國葬の御禮並に李王家及び京城の模樣を言上あり優渥なる御諚を拜し午後零時五十分東京驛御歸還相成りたり（東京特電）

◇第五師團長決定

陸軍中將鈴木莊六氏は故山田中將の後を襲ひ第五師團長に親補さる（東京特電）

◇後藤男尾崎氏の聯絡
政黨組織計畫

尾崎行雄氏は既電の如く十六日田川大吉郎氏等と共に横濱出帆歐米視察の途に上りたるが尾崎氏今次の旅行は極めて意味深長にて單に戰後に於ける各國の狀況を視察し我國の戰後經營に資せんとするのみにあらず先日既に出發したる後藤男とも聯絡あるもの・如く揣測後、後藤男は尾崎氏と共に新政黨を組織すべしとの說あり之れと同時に後藤男は一大新聞を起さんの計畫あるは匿れもなき事實なるが政黨組織に就ても同男は早晚之を行はんとする意嚮あり茲に後藤男と尾崎氏とは蠏なくも提携するに至れるもの・如く即ち過日憲政會に於ける尾崎氏送別會の席上尾崎氏が加藤子の挨拶に對し『余が歸朝の時は即ち諸君が余を除名する時なるやも知れず』と云へるに徴しても此間の消息を語るものなりと察せらる而して後藤男と尾崎氏とが共に起つて新政黨を組織せんか憲政會よりは少くとも三十名乃至四十名は新政黨に馳せ來るべく之れに新政會無所屬派及び國民黨を脫黨せる六名組を加ふる時は新政黨は比較的大政黨となるべしと豫測されつゝあり（東京電報）

◇田師付溝炭坑經營如何

田師付溝（本溪湖の東方）炭坑は愈十六日日支合辦（六十萬圓）にて經營すべく調印を了し各三十萬圓宛支出する事となりたるが該炭坑は大倉及び大連石本鏆太郎氏に深き關係あり今回の深川氏の對支那側交涉に就ては尙前記兩者に對する交涉未だ間然する所あるやに耳にし居るを以て或は直に採炭經營に着手するは將來種々の交涉を要するなる可く殊に運輸機關の問題もあり捗々しき進捗を見るは困難なるべしと（奉天特電）

選擧法通過の前祝ひ
在東京　吐峰生

◇六十一票の多數を以て衆議院を通過せる衆議院議員選擧法は、目下貴族院特別委員會の審査中に屬し、形勢未だ豫斷し難きもの之れあり候。本案は憲法附屬の重大法典にして、今期議會の中心案件なるが故に、之れが決定は恐らく會期一杯を要すべく、政府は場合に依り會期を延長するも之れが通過を圖りたき決心の如く傳へられ候

◇所謂普通選擧論の提唱は、獨り貴族院を戰慄せしめたる如く、貴族院をも恐怖せしめ、政府は此間頗る微妙の利得を收むと候。殊に衆議院六十一票の多數は、貴族院の判斷に好個の印象を與へ、大體政府案を善意に迎ふる素地を作りたるは政府の一大成功と稱せざる能はず

◇若し普通選擧論の提唱無く、衆議院が僅少にて通過するの事ありしならんか、貴族院は之が通過を拒み、又は案の根本に對して修正を加へたるも未だ知るべからず、而も閣員一致の努力と、政友會一流の斡旋とは終に上記の幸運を獲得たり、貴族院ならずとも誰も政府の手際に舌を捲かざるを得ざるなり

◇吾人は選擧法の大體を觀測して、結局貴族院を通過し、政府の志望を貫徹せしむべきを信じて疑はず、たゞ之が果して衆議院送附案の儘なりや否やに若干の懸念無き能はず候

◇第一は選擧權の擴張也、若し貴族院多數の腹裏を暴露せんか、三圓を以て適當と認識し、若くは大體五圓を以て稍急進に失し、將來利の獲得に不公平を生ずる制度也との信念を懷抱するに似たり。然れども今日の貴族院は必ずしも昔日の如く保守頑迷にあらず、又之れが爲めに政府と爭ひ衆議院と確執を來すを喜ぶものにあらず、故に結局原案を承認するは疑ふの餘地無きに似たり

◇第二は選擧區制の問題也、貴族院多數の見解に隨へば、現行大選擧區制を以て比較的超地方的の人物を選出し、又選擧運動の弊を防止するの良法也との信念を有するが如し、隨つて改正小選擧區制は、濫りに小地域の利害代表者を選出して國政審議の趣旨に副はざる議員を出す事、選擧干涉投票買收の弊を助長する事、及び多數黨に有利にして小數黨の當選を不可能に歸せしめ、所謂小數代表の趣旨を滅却する事等を指摘するに躊躇せざるものの如くに候

◇然れども改正小選擧區制は、政府が選擧權擴張以上に精力を注ける重大問題也、故に之が否認は選擧法全部の否決と異なる無し、況んや貴族院内にも小選擧區論者漸次增援し、之を政治的に判斷して政府の計畫を是認せんとするもののあるをや。故に貴族院は區制問題に就ても結局政府案を是認すべしと觀測するを妥當と信ぜられ候

◇たゞ問題は通過の票數如何に在、而して是認するにしても、滿場の賛同に出づるや、試驗的に賛續を試みんとする意味なりや、も討議の結果を見ざれば局外者の臆斷を許さゞるもの之れあり候。況んや其の間別表の修正に對し、貴族院が之を如何に措置するや、一小些事の修正に依り終に兩院協議會を必要とするや否や、何れも豫見し難く候。たゞ記者は本案の大體を報じ、其の結局通過すべきを信じ、聊か原內閣の爲めに前祝ひを爲さんと欲するのみ何ぞ（三月十二日）

今期議會 鮮滿關係問答（廿四）
貴族院第六分科委員會（上）
＝衆議院平元線急設委員會にて＝

朝鮮豫算說明

▲主査（小松謙次郎氏）　是より引續き議を開きます、本日は朝鮮總督府の特別會計に付て質問應答を致す考でありますが、其審査に入るに先ちまして政府委員から詳く大體の骨子に付て御說明を得たいのであります

▲政府委員（鈴木穆氏）　此本年度の朝鮮特別會計の中特に御說明を申上げる事項を一二申上げたいと考へます、朝鮮總督府特別會計は其成立の初に當りまして、千二百三十五萬圓の補給金を中央政府より受けて居ると云ふことになて居りましたが、大正三年以降**五箇年間に財政の獨立**を致しまして、此補給金を全廢いたすと云ふ方針を定めました、之が爲に適當の歲入の增加を計り、又は官營……官營財產其他の自然增收の增加に依りまして豫定の如く歲入の增加を得ましたのでありますそれで本年よりして此**財政獨立を完備**いたしたる次第であります、此時に當りまして特に歲入の上に申上げて置きたいことは、斯の如く漸く總督府の中央の財政が整理いたしましたる上は、之を更に各地方費、**地方財政の整理**に多少努力いたすのが必要と認めまして、戶稅及家屋稅の歲入が年額約百餘萬圓ありますが之を地方費の財源に移しまするここであります、第二は御承知の如く朝鮮の關稅据置期限は、大正九年の八月末を以て滿了いたしまして其以後に於きましては、政府は適當と認むる關稅を作りますことが出來るのであります、即ち併合の最初に於きまして、十年間朝鮮の關稅は從來の如く据置くべしと云ふ帝國政府の宣言は、九年の八月末を以て滿了いたしますのでございます、斯樣になりますれば朝鮮と內地との間の關稅の均壹は、少なくとも之を撤廢致す必要があるやうに考へて居ります、今日**朝鮮の關稅制度の改正**其整理は愼重なる調査を要しますので、唯今之が爲に特別なる機關を總督府の中に設けて、既に調査を進めて居ります、本年の間に合ふやうに相當なる提案を致す積りでありますが、少なくとも內地と朝鮮の間の關稅は之を撤廢すると云ふ見込を以て、進んで居るのであります、斯く致しますと先づ今日朝鮮から內地に移出しまする物品に付て、是は外國に輸出するのも同一でありまするが、輸出稅の設けがありますが、之を今年度より撤廢致すと云ふことにしたのであります、それから此歲入に申しましたる通り、財政獨立計畫に伴ひまする補塡の財源を要しますので、是は右申しまする輸出稅の撤廢に依つて生じまする必要より起るのでございますが、新たに**砂糖消費稅**を設けまするとで、**印紙稅**を設けまするとであります、向は酒に付きましては相當なる程度の增率を致すと云ふことに致して居ります、又臨時部の方では、別途朝鮮總督府の事業公債法改正案に依つて提案いたされて居ります通り、八年度より釜山に於きまして海陸連絡の設備を進めますること、及び元山に於ける同上の設備を致しまするとに、納稅額一千萬圓の公債を發行することを提出してございます、其本年の年額が相當の增加になつて居ります、歲出の方で格別取立つて申上げることもございませぬ、其通法が施行されますに付きまして朝鮮の**民籍令を改正**しまして、之れの經費又朝鮮人たる判檢事、巡查、憲兵補助員、看護手及び通信傭夫と云ふやうな者に、平均の俸給を增加いたします又普通學校が唯今まで四箇でございまするが、之を更に一箇を增加いたしまして漸次に設けます云ふ經費であります其他今日朝鮮の產業を進めまする上に於きまして、申すまでもなく**農事の改良**殊に水利の便を開きまして、之に依つて收穫の增額を圖ると云ふことに最も必要でありまするので、此水利事業の爲めに水利組合の設けがありまするが、之に向ひまして相當なる補助を致す、即ち其水利資金の一割五分迄の範圍内に於て政府は補助を致すと云ふことであります（東京支局）

◎倫敦財界近狀

倫敦三月七日發電某所著によれば莫大なる英國支出豫算の梗概明かとなるに從ひ斷然たる增稅行はるべしとの觀念を惹起し今週の株式界は不況なりき日本の公債は買入償卻並に昨年の貿易殘高良好なる結果特に強硬なり露國興業株は電信復興し西伯利興業各會社業務關係りマネーは供給潤澤なりしため好況滑なりとの報道ありしため英蘭銀行發券高は七十五萬六千三百七十五磅の增加にて地金は三十七萬七千三百三十磅の減少を見たり準備金と負債との割合は一八・二分の一パーセントなり、白耳義政府四月中五分公債十億法發行價格九五法にて發行すべし外國爲替は亂調なり馬克の相場は從來の記錄になき安値なり（三月十二日）

◎幣制統一難
奉天銀價騰落

銀價の下落に連れ奉天の小洋票對金票相場は去月來漸落の傾向にある時會々奉天官憲に於ける金融會議に於て嘗て通用を嚴禁したるもの近來又復弛緩の傾きある吉黑印及び長春印交通銀行小洋票を再び嚴禁すべしとの決議を洩聞したる市場は夙くも本月七八日頃より後戻り相場を現はしたり而して十二日に至り該意味の布告を奉天省より出したるを以て對金票百十五元まで下落せしもの遂に百零三四元まで恢復したり所の如く支那側の制策は所謂幣制統一の階梯なるが如く非實その間に何等の不誠實なしとすれば誠に賛揚に値すべきも動もすれば公私共益を計るため一時的に上げては復り下落しては買ふと云ふ自家發行票を投機的に供する事往々無きにしも非ず之れその理想實現の困難なる次第なり現に昨今は右約上策の効果薄らぎ百十一元に下落し居れり（奉天特電）

◎蘭米輸入絶望

蘭貢米は良作良好なるときは現在の輸出禁止を緩和せらるる見込あるや否やとの本邦領事の質問に對し印度政府は最近回答を寄せ來れるも由なるが右によれば實收確季が價格に良好なりとするも輸出特許は見込薄なり又政府の見込みによればその作付反別豫想は平年に比し非常の減少を示し居れり之等の事情上印度政府は英領地方への現行輸出許可量を更に制限するやう最近英政府に提議せりとあり結局蘭貢米の解禁は目下の所望み薄きものの如しと

◎府制施行規則
改正の件發布

府制施行規則中改正の件は十九日の官報にて發布四月一日より施行のことゝなれるが右は第三條第一項第二號中『家屋稅の附加』を『地方賦課金家屋稅附加稅』に第六條第一項中『家屋稅の附加稅』を『地方費賦課金家屋稅附加稅』に『家屋稅額』を『地方費賦課金家屋稅額』に改めたるものなり

◎林野調査令指定
地域中改正告示

大正八年總督府告示第三號朝鮮林野調査令附則第二項に依る指定地域中改正の件は十九日官報にて告示のことゝなれるが右は咸鏡北道鏡城郡梧村面の内朴下洞は右指定地域より除外され居りし處今回該洞域に編入せしものなりと

◎定例長官會議

十八日午前十時より總督府第一會議室に於て定例長官會議を開き山縣政務總監以下各部長官局長並に所屬官署長參集重要事務に就き評議す

◎辭令

三月十五日附を以て左の通り辭令ありたり

任總督府遞信技師（七等）　總督府遞信局技手　戶井田一郎

◎鮮滿通貨漸縮
米安と財界不況

朝鮮銀行券は本月五日一億圓臺を割つて以來連日四十萬圓乃至六十萬圓の縮小を告げ十八日の現發行高は九千四百萬圓臺を維持するに過ぎず目下の狀勢にて推移せば月末に於て九千萬圓臺割れを演ずる模樣なり通貨縮小の原因は米價暴落の結果各銀行の米穀新規貸出は殆んど寥々たる觀あり然も一方回收は相當の額を示し居れる事を主因とすべく更に地方の騷擾各地商取引の激減も多少通貨の縮小に與り居れる如く更に國庫方面の回收も少からずと

◎鮮商開店懇談

京城府尹金谷充商業會議所書記長大村友之丞氏等は九日以來京城鮮人商店の閉戶繼續を遺憾なりとし十三日以降連日鍾路廣信號に鮮商代表者並に主なる者と會合開店に就き懇談しつゝあるが十八日午後も布木商組合の主立つ鮮商と會談したりと

◎仁川取引所
繼續休會

仁川期米取引所は十七日内地期米の暴落を入れ約二百丁方の激落となりしを以て後場二節以降を休會

▲帳簿整理　をなし十八日追證の徵收終らず依然帳簿整理に名目を藉りて引續き休會せり仁川取引所の首腦者が買方一派を擁護するに汲々たりや否やの世說は事實分明ならずと雖も一週間近く休會し漸く立會を開始して三四日を經過せしのみに又復休會を斷行するは面白からず十四日後場に立會を開始したるは正に帳簿整理完了の上なりと見ざるべからず果して然らばその後の賣買證據金は百石に付三百圓を差入れられしものなる事は必定なるべし然も

▲二百丁内外　の下押ありたりとて再び立會不可能を宣するはその間に何等かの事情伏在せるに非ざるか又殆んど米價公定機關たる質を蔑にするものと云ふべし如何に仁川に於て取引機關を停止し米價の下落を閣から閣に葬らんとするも天下の大勢は到底沮止すべからず現に東京の十八日前場寄附は當三十一圓中二十八圓先二十七圓三十九錢の安報にて十七日仁川後場一節止めに比し先限は二百十一丁を下鞘に叩き旁釜山正米は一圓安京城も小一圓方下落し願勢沈々如何ともなし難き狀態に在るに非ずやとて兎角獨占を好機とし油を切らし運轉を止むる仁川取引所非難の聲高し

▲當中解合難　仁川取引所の當限取組高は三萬五千六百石中限十萬四千二百石の多きに上り居り當中共に殆んど三十五圓臺以上のもの・みに付立會を開始せば買方の打擊甚大のものあり取引所は不穩を理由として蓋明けをなさず徐ろに内地の引返しを待ちゐたるも大勢轉換の米界は買煽りを許さゞりし硬派に幸ひせず更に一層下落を見るに至れるが當限の受渡し期は目睫の間に切迫し來れる事とて仲買人有志は取引所の意を受け解合の成立に奔走し居れど軟派の鼻息荒く到底當限三十三圓臺中限三十二圓臺以上にては解合不可能なるべしと

◎電信電話事務開始　三月二十一日より往十里大召院兩郵便所は電信事務及電話通話事務を取扱ふことゝなり十九日官報にて告示の筈

◎尋常小學校設置認可　仁川府龍岡町五番地に仁川公立尋常小學校設置の件は豫て仁川府尹より認可申請中の處三月十五日附認可せられたり

◎專用輕鐵敷設許可　廣山礦業合資會社より鐵礦石其の他事業上諸材料及石炭運送の用に供する爲め海州郡黄州郡大柱面内楮里礦山より黄州停車場に至る五哩餘の專用輕便鐵道の敷設を其筋に申請中の處三月十七日許可ありたり同鐵道は軌間二呎にて手押又は牛に依り運轉すべしと

◎松尾編輯局長歸城　內地へ出張中の處十八日朝歸城せり

◎正誤　本朝刊第二面『騷擾と外人關係に就て』と題する記事中『米國總領事が某紙に依り何等か本件に關係あるが如く報ぜられたりとて抗議し來りし』とあるは誤聞にて同總領事は何等抗議を申し込まず此の事に付き茲に訂正す

人事消息

▲笠井大連滿鐵病院長　十八日出城
▲中村庄三郎氏（神戶內外貿易社員）　同日入城通尾へ
▲根本定輔氏（山口運輸公司社員）　同上
▲中原傑氏（安東運輸公司社員）　同上
▲野口猶氏（滿洲大興會社重役）　同上
▲中村確與理事　東上の豫定なりし氏は白石營業課員外一名を伴ひ十七日夜南大門發東上

八面鋒

◆獨艦の處分に付いては、論議決せず、英米が強て擊沈を主張するは、聊か不可解也。若し夫れ敵國の殘物にして、穢れたるものと爲すか、將又た僧侶が惡ければ袈裟迄惡しと云ふか。英國は徵兵廢止を唱ふるも、海軍々備制限は口にせず。米國は休戰後尚ほ海軍擴張を放棄せず。將來の世界は、英米の兩海軍を以て、統一せんとするか、其は餘りに好都合過ぎたる計畫也。獨艦處分は、速かに之れを平均分配せよ。

◆米國上院に於る、ロッチ君や、ノックス君の聯盟反對意見は、全米に亘りて深き感動を與へたり。而してデモクラット黨の聯盟採用論據は薄弱にして、レパブリカン黨の爲に、容易に擊破せらるべき底のものなりと。之れ明かに上院に於ける、デモクラット黨の衰退を證するものに非ずして何ぞや。同黨の衰退が、現時の米國に如何なる影響を與ふるかは、洵に興味ある問題也。

◆世界の大立物となりたる、ウィルソン君が、巴里公會の檜舞臺に於て、其の巨腕を振つて作り上げたる、國際聯盟の眞向より、堂々反對の名乘を叫ぶロッチ君とは如何なる人か。彼はレパブリカン黨の領袖にして、正直なる國際法學者也。此の溫容なる敵役が、マサチュセットに生れたるに對し、相手方たるウィルソン君がバージニアに生れたるは、洵に好對照たるを失はず、何となれば、昔時より米國十三州中に於て、バ兩州は、多數の大政治家を產みし處なればなり。ウィルソン君が此の一敵國を向ふに廻して、聯盟の爲にする苦戰は、蓋し容易ならざるものあるべし、彼れや今年六十九歲、此の老武者の奮鬪振りこそ、眞に天晴なるものあらむ。

◆講和會議の傾向、我期待に反するもの多きは、人多く之を知る。知つて而して人心動もすれば拱手成行を觀望するは、國民の元氣既に銷磨せるが爲か。果して然らば國家の爲め冀に憂ふべきもの、爲れより大なるは莫かるべし。何が故に一世を警醒し、邦家萬年の計を樹つるの士出でざる。

▲大阪海上火災保險株式會社
▲東京山本大印石版活版インキ各色
▲豐國火災保險株式會社
▲合名會社つちや足袋及いろは足袋
▲蓬萊生命保險相互會社
京城代理店
貿易 雜貨 商 ㋕
京城本町三丁目 藤富國太郎商店 電話三〇八番 振替京城一七八番

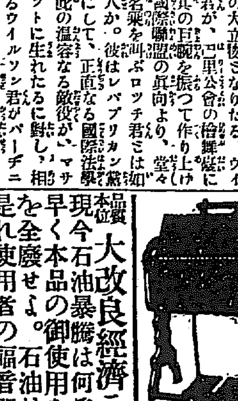
皮より強い 柳製專賣トランク
鞄製造販賣
御注文により如何樣にも調製可仕候
京城本町一丁目 高木旅行用具店 電話二五四番

魔法瓶及中瓶取替
法制研究會編 發行所 京城本町 振替京城二〇一番 ウツボヤ書店

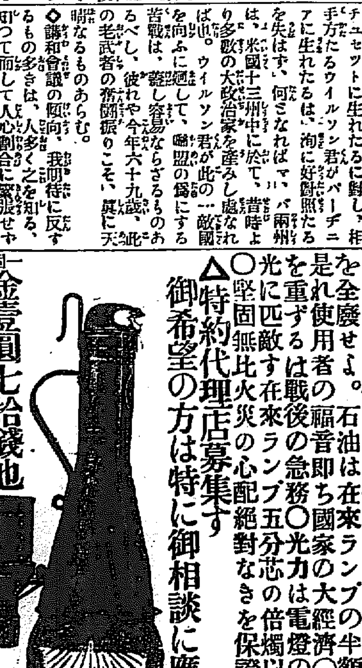
日鮮人 文官普通 判任見習 雇員巡査
試驗問題集
■菊半形紙數二百二十頁◆定價金五十錢◆送料四錢
本書は朝鮮に於ける日鮮人の各官廳の應試者の爲めに大正元年度以降最近に至る迄の前記登用試驗問題を蒐集し多數の應試者をして試驗の概況及程度を知らしめ必勝の幸韜を與へんと欲して編纂せるもの應試者諸氏の此書を通覽して其適否を研究せらるれば得る所勘少にあらざるべしと信ず
賣捌元 京城太平通 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

好評嘖々たる携帶用
大阪 商工業者の羅針盤
仕入案內
仕入商人の好伴侶
第二十三年三月號出づ
■大阪仕入案內 ▲附錄東京旅行案內 定價一部十五錢 一年分前金一圓八十錢
大阪府東區淡路町二丁目 大阪仕入案內社 電話一八五二番 振替大阪三六七番
◎大阪物價新聞（織物號）（毎月二回發行）一年分前金八十錢

本場大島紬月賦販賣
電話又は葉書にて御用命被下候へば店員參上御相談可申上候 但し京城仁川御在住の御方に限る
本場大島紬織元 鹿兒島縣大島郡名瀨港
㋕ 勝久商店 京城本町一ノ五〇黑川内店南へ入る
㋕ 勝久支店 電話一九〇一番



新荷著（目錄無代贈呈）
京城本町二丁目一九番地 山葉樂器朝鮮代理店
販賣元 釘本樂器部 電話一八三番



品質本位 大改良經濟ランプの特長は何!!!
現今石油暴騰は何ぞ驚くに足らん。一刻も早く本品の御使用を乞ふ片時も在來ランプを全廢せよ。石油は在來ランプの半額以內是れ使用者の福音即ち國家の大經濟○經濟を重ずるは戰後の急務○光力は電燈の十燭光に匹敵す在來ランプ五分芯の倍燭以上○堅固無比火災の心配絕對なきを保證す
△特約代理店募集す御希望の方は特に御相談に應ず
一個金壹圓七拾錢也 外に送料二十錢海外六拾五錢也 見本一個は一切割引せず
朝日式經濟ランプ 特約大販賣元 東京市本鄕區湯島天神町一の八二 振替東京四三二四六番
大畑商店洋燈部東京支店
本店 埼玉縣川越南町 大畑宗五郎商店

大正七年七月一日改正現行

◎花形揃ひの講和大會議(二)

正に維天下の壯觀 首相會議と本會議

京城日報特約員 上田碩三

一月二十五日土曜の午後、それは巴里では稀らしくない灰色の天氣で寒さはあまり來らず左程晴らぬか然つ風のないだけ此方がましである、ケードルセイに於て第二回の本會議が開かれた、記者は午後二時四十分迄からぬホテル、コンチノンタルを出て倶市、デーリー、ニユースの豆自動車を借りて入場、入場券がないので若干危ぶんだが大使館の新聞記者證明書を見せたら頗る叮嚀に取扱はれ佛けられた新聞各名札に署名をすると直に新聞室に導かれた各國の新聞記者約百人許りは既に席を占めて手ぐすね引いて居る。

▽同胞記者 中には朝日、日々、時事の諸君が見ゐる、軈て議長クレマンソー氏を首めウイルソン大統領、ロイドヂョーヂ、我牧野男、珍田松井兩大使等各代表者が續々として着席し、書記官連亦各其部署に就く、記者は同業者の爲めに與へられた椅子の前から第二列目、丁度加奈陀の首相ボールデン氏の背後一間半と隔たらない所に坐する、此處から見れば議長やウ氏やロ氏の占めて居るヘッド、テーブルの

一顰一笑は素より、眉毛の動くのまで見える

何しろ世界の大名士を集めたる一堂就中ヘッドテーブルは大名士中の大名士、誠に一大偉觀である、先づ中央が肉の厚い眉毛の濃い、背丈けはないが頗る頑丈なクレマンソーの所謂佛蘭西の虎の顔、其右は彼の細面の貴族的な又學者的な、そして決斷の表徴たる細く長い顎のウイルソン、議長の左がウエールス人の特徴たるがらみた顔で、筋の太い灰色の頭髪と飽くまで實行力に富んで居る頗る廣い額を持つた英のロイド、ヂョーヂ、續いてバルフオア、ボナーロー、バーンス右に折れ、一方ウイルソン氏の次が米國々務卿ランシング氏でホワイト氏之に次ぎ、其次が例の飽くまで

▽謙遜的な ハウス大佐、次が同じく米のブリス將軍で、此處から卓は左に折れてヘッドテーブルは盡きて居る、此テーブルの中で髭のないのはウイルソン只一人――一寸見渡した所殆ど有髯で、而も關羽髯が中々多い、恐らく我が西園寺侯は他の無髯の大使であらう、御顔の棚卸しはチト失敬だが

仔細に觀察するとロイド、ヂョーヂ氏の顔の造作の割合に鼻の小さい事、病後のためかハウス大佐の色が悪るく一等貧弱に見ゐた、着席して一等低いのは議長で、一等高いのはロイド、ヂョーヂ、全員を見渡して

▽最も奇抜 なのは、前にも云ふた通りヘジャズのプリンスで丁度我が牧野男と向ひ合つて居る、(體格から云つて牧野男以下我が大使は決して最小の部ではない小さい方では暹羅の大使で記者は此人を日本人だとばかり思つて怪しんで居たら、外人に教はつて始めて左様だと判つた。さて會議は愈、正三時を以て開かれる、議長は先づ先週土曜日第一回本會議々事録を同附せしむる、――此日議長は鼠色の手套をして居た、それが済むとウイルソン大統領は黒のモーニング姿で悠然と立ち上がり得意の

鐵蹄形の講和議場 (佛國外務省に於ける)

國際聯盟の決議案に對する第一の發言者として討論を開始する、其態度及び辭句は頗る學者的で、所謂政治家の様に大きな聲もせねば、多くのゼスチユアも用ひない、調子は至極ゆつくり、充分議場に徹底して、一々其了解を得たと思つた時、次の辭句に及ぶかの様に續けて行く稍高調に達した時は、乾度議長から其次のロイド、ヂョーヂの方を見下して、ものゝ三十秒も其贊成を求むるかの様に振向いて居る、其間議場は全く水を打つた様に靜かで新聞記者のペンの音さへ聞ゐない、演説者の顔は、こ見れば正に得意とインスピレーションとを以て

▽光り輝い て居る。此日記者席ではウ氏の演説に對し大分期待して居たが、其の内容は頗る大體的で國際聯盟の形式内容等には一切觸れなかつた、ウ氏の演説が済むと直ぐ佛國通譯官のマントー氏がそれを佛語に譯する、飜譯の時間を合せ都合ウ氏の演説は約三十分を要した、次いでロイド、ヂョーヂ氏のウ氏に對する贊成演説がある、前者に比すれば稍早口で何處やらに辯のある様な英語だ、ロ氏と云へば嘸かし大きな銅鑼聲だらうと思つて居たら、豫期に反した

▽小さい聲 で、ウ氏に比較すれば稍紳士的の聲で言葉少く所謂簡單明瞭にやつて退ける、次に起立したのは伊太利のオルランド首相、白髪を角刈に刈り込んだ顔の大きい見るから獰猛らしい人で、濁つた大きな聲を張り上げ右の手を上下左右に動かしながら約五分間許り頗る抑揚のある口調を以て贊成演説をやる、通譯は佛語から英語に記述する、次いで佛國に於ける國際聯盟に對する研究の大家たるブルジョア氏も亦起つて贊成演説をなし、支那の陸徵祥氏も遙に末席より聲を揚げて流暢なる佛語を以て約二分間の贊成演説をやる、議場は陸氏の發言に依つて一寸目先が變つて來る、ウ氏は、こ見るこ何やら紙片に認めてロ氏に送るや議長を隔てゝロ氏ご話すやら

英米頗る仲が好い

語しの合間にウ氏は雪白の齒を半ば露はして心から嬉しい様に莞爾とする、或る種の米人の特有の笑ひ方の様だ、それを受けるロ氏は眼で笑つて頭を二三度縱に動かす、さて其次にポーランドの代表者ドモスキー氏が起つて贊成演説を述べたまでは會議は頗る平凡で恐らく前日來五大强國の代表者に依つて仕組まれた筋書通りに進行したのであつたが、次に起つた白耳義の代表者ハイマンス氏の質問に對し議長が『國際聯盟調査委員は五大强國より各二名及其他の小國より總計五名を選ぶ』と宣するに至つて小國代表者は蹶起となつて雄辯大に努め議場は平凡を破つて論爭稍喧しき光景を呈して來た

要は其結論たる大事業にあるのだ

‖委員會組織方法に關する各國の不平‖ 佛國の虎ク議長咆哮す

決議案に對する委員會組織方法に關し、不平の第一矢は白耳義のハイマンスに依つて放たれた、曰く『白國は戰爭に際し非常なる犧牲を拂へり曰く白國は海運上最も重大なる關係を有し且つ地理上殊に國際聯盟と最も密接なる關係を有す、而も僅に報償委員の一椅子を得たるのみ、乞ふ國際聯盟委員として白國の爲めに二席を得、其他の委員會にも各一席を要求す』と次いで塞耳維のトルムヴィッチ氏が起つて『白耳義の云ふ處は正當だ、塞國も等しく同じ數の委員が欲しい』と主張する、希臘のヴェニゼロス氏は『前二者に同情する』と前提し『但し希臘は敢て國際聯盟には委員席を欲しない、而も希臘の地位よりして國際水路港灣鐵道調査委員會には是非とも

▼一席を得る の極めて公平なる處置たるべきを主張して止ます』と突き込む、葡萄牙の代表ガルシャ氏は『小國代表者の全部を包含する委員會を組織しては事頗る緊雜なるべし』と稍原案に好意を持つた前提を置いて、さて『葡國は今度の戰爭で隨分國民も殺せば、財政も衰へ殊に南阿の植民地では散々に獨逸のために荒らされたから是非とも葡國の爲めに報償委員の一席を得たい』と結ぶ、更に御なじみのチエツクスロバックの代表せるベネス氏も亦前者と同じく報償委員の一席を要求す、又羅馬尼のブラチアノ氏は『他の委員會は兎に角、ダニユーブ河口を其の領土内に有する羅國は國際水路港灣鐵道委員會に一席を得でやは』と騒ぎ立つ、更に支那の陸徴祥氏は『歐洲戰爭に當り

▼支那が數萬 の苦力を戰場に送りたる事、支那の海岸線は世界に於て最も長き事、其他鐵道線路などのことを持ち出して、國際聯盟水路港灣委員會に、代表權を得ん』と主張する、其他暹羅、ブラジルの各代表者亦略同様の主張をなして、討議は何時果つべしとも思はれなかつたが、軈て機を見計らつた議長クレマンソー氏は起ち上つた、曰く『諸君の主張は一々御尤もである、然も一々諸君の要求を容れて委員の數を多くしては徒らに議事の進行を妨ぐるのみ過去四十八年間の私の議政壇上の經驗は委員の數が多いだけ仕事の効果は少いと敢へて居る、我々四五の强國(特に四、五と云つた所に興味がある)は

▼休戰條約を 決定したと同様に、若し國際聯盟の問題がなかつたなら講和に關する總ての問題を此等の强國を以て決定する事を得たのである、而かも是れは我々の意志ではなかつた、即ち諸君小國の諸君をも御招待した譯である、我々の背後には輿論がある、而して輿論は我々に對して大事業を仕遂ぐべく期待して居る、要は其の結論たる大事業にある、それに達するまでの道行きは敢て問ふ所の問題ではない、各國の主張を固執して居ては到底果てしがない、私自身に於ても已に吾人共同の大事業を遂行するために自分を犧牲にした、而かも私は喜んで犧牲に供した』とばかり滔々數千言、流石に立板に水の如く、ラテン民族の激なるゼスチユアを交へてブツ附けたので流石に

▼小國も閉塞 し、斯くて本日の五議案は原案通り可決、同時に議長は無造作に閉會を宣しながら、トツト席を去る、時に午後六時前五分、巴里の夜が漸く始まらんとする頃であつた。書き洩したが總て以上の演説乃至討論は恐く英語は佛語に、又佛語は英語に飜譯されるので、一人の演説は二度宛聞ける事になる

飜譯者の

マントーと云ふ人は誠に偉大なる頭腦の人、長い演説を始めから終りまで聞いて居て路々ノートに書き附けて居るが演説が済むと直ちに起ち上がつて微細な點まで洩らさず立所に譯述して行く、それも一人で立續けに幾人もの演説を引受けて今日の如き正に三時間に及んで居る、餘程の語學者で又頭腦明晰ならざれば到底出來ぬ事である、開會式當日の佛國大統領の演説の如き、演説者よりも却つて同氏の英語飜譯演説がウまかつたと書いた新聞もあつた程である、記者席から見ゐぬ所に居る演説者の議論は何よりも

▼此人の飜譯 が唯一の頼みである、飜譯がないまでは小國の代表者の誰れが演説して居るのやら薩張り判らぬ、記者席ではさるべし御互に『誰れだ』『誰れだ』と囁き合ふ、議長が國際聯盟委員の名を讀み上げると、外國記者連、珍田大使は判つたが『落合』の名が分らなかつたと見ゐて、切りに囁き合つて居るから紙に書いて渡してやると是を受け取つた先生は頗る得意さうに『オシリ』『オシリ』と云つて他の記者に敎へて居た、蓋しオチアイと書いた最後のヰをアルアイと讀んだのであらう、あんまり可笑かつたから又書き添へてやつといた(一月二十六日記)

新任佛國大使 (エドモンド・バプスト氏)

◎六千の過激派

米軍擁護の下に蹶起の準備中

浦鹽附近の過激派は漸く勢力を恢復し來るの兆あるが元來同地過激派の主腦部は地方自治會に在り各地の小學校と聯絡し小學校敎師は總て過激派の指揮下に入れりと云ふ又目下スーチヨンには六千の過激派の蹶起を準備しつゝあり米國軍は之を擁護するの態度を持する爲め露國は之に對し一指をも染むる能はざる有様なりと露國軍は過日米國兵一名を捕虜としたるが出戰死者中にも一名の米國兵を發見したりと因に右米國俘虜は浦鹽に送還さる可し

◎將校志望者の激減は

海軍側も同斷 陸軍側よりも寧ろ甚しい

陸軍武官志望者の最近逐年減少の傾向あることは既報の如くなるが尚更に海軍省敎育本部側の調査に依れば海軍兵學校志望者も又殆ど同一軌道を辿れるの狀勢を示せり

年次	志願者數	採用數
元年	三、〇一四人	一〇〇
二年	二、六四一	一〇〇
三年	二、三六三	一〇〇
四年	二、二六二	一三〇
五年	二、四五六	一三〇
六年	二、三九〇	一七九
七年	二、一一七	一九三
八年	二、六〇六	三〇〇

斯の如く逐年減少の傾向あり殊に大正六年度よりは兵學校士官學校經理學校の三校の合併試驗制度を執り從つて五年度の如く單に兵學校志望者數を摘記すること能はず左れば他の志望者も摘記され居るものにて此減少數は尚更に減少せるものと見るを得べく大正八年度志望者中機關學校入學者百二十名を算せりと

◎各地の騷擾

▲沐洞里(京畿) 十六日午前十一時約二百名の群集暴行を敢てせしを以て空砲を發射し無事解散せしめたり

▲儒城(忠南) 十六日の市日を利用し附近の部民約三百名は騷擾に出でんとする形勢あるより解散せしめたり

▲洪原(咸南) 十六日午前十一時天道敎徒約七百名邑内を練り歩き不穩の形勢ありたるを以て退散せしめたり

▲龍原(咸北) 十四日正午約一千五百名の群集は憲兵駐在所前に集合騷擾したるを以て解散せしめたり

▲安東(慶北) 十三日市日を期し示威運動を行はんとする計畫ありしを安東署に於て探知し十二日中に主謀者四名を逮捕せり尚十三日耶蘇敎助事一名群集中にありて大韓旗を打振り萬歲を唱へしを以て直に逮捕取調中

▲義城(慶北) 十二日午前十時半公立普通學校生徒約百名は校内を脱出し後方の山上に於て獨立萬歲を連呼せしを以て直に解散せしめ主謀者四名を檢束取調中同日安東郡變溪にても午後一時頃耶蘇敎徒の煽動に依り洞民約百名の一團韓國々旗を携へ獨立萬歲を高唱しつゝ洞内を練歩するを直に解散せしめ主謀者四名を檢束取調中なり而して彼等暴徒の大部分は耶蘇敎々徒なりと

◎法の權威

實際を目睹した鮮人の驚き

京城地方法院檢事局にては十七日疾風迅雷的の活動を開始し今回の騷擾事件に關係ありと睨せられつゝある南大門通り某國人經營の病院及び貞洞某耶蘇敎會、某宗敎學校等の

▽家宅捜索 を斷行したことは昨報の通りであるが當日捜査中の某病院周圍には人垣を築いて居た、見物の大部分は鮮人であつたが彼等は物々しく警官隊に依りて包圍され水も漏らさぬ嚴烈な捜査の光景を垣間見て畏怖に眼を輝かせ乍ら『日本は矢つ張り偉い』とロ々に呟いて居た之迄

▽外國人に 對しては日本は只管恐れ入つて居るものだと誤信して居たのが其の光景を見て司法權の發動が斯くまで力强いものかと意外に感じたものらしく『日本は偉い』を連發して居た

◎開店しては如何

大村會議所書記長の斡旋 結局有耶無耶に終る

市内の鮮人商店は騷擾事件以來一部不逞の徒の脅迫により堅く戸を閉して居るは經濟上の損失は勿論街の體裁上からも宜しくないと云ふので商業會議所の大村書記長は一刻も早く開店するやうにと種々斡旋して居るが何時も有耶無耶に終るので十六日改めて各商店に對し開店

▲協議會を 開く旨通知を發すると共に午後一時から鍾路十字街交番所裏に於て關係商民百五十名と會見した先づ會議所側から斯く何日迄も店舗を閉すは各個人としての損害は決して尠くあるまいされば此際一齊に開店してはと提議すると商民側は例に依つて

▲抑々評議 一決せず夜に入つてからヤット『それでは一齊開店をしましょう併しそれには交換條件があります』と持ち出したのを見ると『一齊開店をする代りにドウです今度の騷擾で捕へられた者をお返し下さる事は出來ますまいか』是れが即ち開店の

▲交換條件 であつたので大村書記長聊か業を煮やし『商業會議所は各人の利益を思つて開店をお勸めするのであるソンナ交換條件が容れられる道理がないではないか』と懇々說明せし結局又も有耶無耶の裡に同九時頃解散した

◎京中生遠足

京城中學校一二年生約三百名は試驗後の慰勞をかね十八日午前十時出發岡村大尉其他職員に引率され鷺梁津なる京城水道水源地を見學したり

◎咸興炭鑛擴張

本店を東京に有し支店を咸鏡南道咸興郡に置く咸興炭礦鐵道株式會社は從來石炭採掘販賣並に鐵道運輸業を營みつゝありしが今回更に諸機械製造販賣及び以上の附帶事業を營むこと・なり發て其筋に申請中の所三月十四日附許可せられたり

◎偽造紙幣流通

先月末全南麗橋、榮山浦、資城等にて發見せられし五十錢偽造紙幣は陳昌外に多數流通せる模様なるが近來地方出の鮮人中には其偽造たるを知らずして木浦市内に持込み時々發見せらるゝ者尠からず其筋にては嚴重に其出處を探索し居れるが同紙幣は百〇五號と記し印刷不鮮明にて素人にも判り易き粗造品なり(木浦)

◎姦通事件判決

大邱府[illegible]町内田[illegible]三郎妻初栄(三三)及び當時釜山日報大邱支社記者たりし水野房久男(二五)の兩名は嘗て姦通罪に問はれ大邱地方法院に於て審理中なりしが十三日公判開廷審理の結果初栄は懲役八ケ月(未決拘留十五日に算入)房久男は懲役七ケ月(同上)に處する旨判決言渡しありたり

◎『錦烏賊』の[illegible]

[illegible]用として又御茶菓子代用品として共に上品で美味優秀の故を以て宮内省御買上げの光榮を賜へる『錦烏賊』は今回本社代理部にて賣り出したるが賣行き頗るよく殊に[illegible]として非常に珍重せられて居る尚ほ『錦烏賊』は罐入の外ナール賣りもなす由

◎舶來衣柄陳列會

本町三越呉服店にては十日より春衣、外套及び帶地の陳列會を開催し一般の來觀を[illegible]す

◎著しく殖えた勳章褫奪

[illegible]れると云ふ事は即ち帶勳者が刑法上の罪を犯した事でつまり[illegible]て居ないから斷言出來ないが幾らか褫奪される者が增ゐてるかも知れない、現在我國の勳等功級所持[illegible]濟めば其處に非常に多數の帶勳者が生れるのである、されば現時では百二三十萬であるがこの數字は[illegible]次に褫奪される者の多數は低い勳等の者即ち勳七、八等の者であつてこれは低級の勳等所持者の數が[illegible]

◎火藥隱蔽の罪

江原道通川郡鶴面下庫底里十三番地石工大石德吉(五十)は去る大正三年[illegible]使用の目的を以て許可を受けず[illegible]に自宅に保存し居たることを通川警察署に探知され目下元山地方法院支廳[illegible]

[illegible]田染園、曾我女、伊藤咲作、渡邊得[illegible]五郎、小川富次、同みれ、同治、同一[illegible]

大[illegible] 晴一時雪 [illegible]

淺田飴 たんせき 引風 一切 肺病の持薬 本舗 東京 大阪 堀内 良薬にして口に甘し

京城古市町電話二七四六 販賣 畑兄弟 硝子工場 主 畑六一 弊工場特製人蔘エキス瓶…に限る 其他一般の御注文に可應候

丸鋸・竪鋸 木工用鋸直輸入 (米國製 抑在庫) 英國ジョナスコルバーン會社 東洋代理店 岡谷鐵機械部 名古屋市中區鉄砲町一 長電本局一八九・三〇六七番

シルシ入扇 吉井照影堂 大阪市北區曾根崎四丁目 電話本局一六四九番 カタログ送呈

自動車 本校卒業生の成績は校外生と雖も運轉手技師販賣員となりて收入… 東京自動車學校 大阪自動車學校 福岡講習所

クラブゴム底 行程壹千哩 東京府大島町 太陽護謨株式會社

昨年は六百名

近來勳等功級の所持者にして觀察令に觸れる者が目立つて殖つ〔て〕居る、そして其の［illegible］の傾向がある、觀察令に

大正七年中是等勳等功級の觀察されたものは六百餘名を算へる事が出來るが是に就て賞勳局の楢田書記官は云ふ『數字上の統計を取つ〔て〕見ると其の增加に出來る犯罪者の數も增加する［illegible］

◇大部分 は日清、日露の各戰役北淸事變近くは日獨戰爭に於る功勞者であつて一つの戰爭が［illegible］觀察される者の［illegible］社會的地位に於て道德の觀念に於て後者より比較的劣つて居るからである』（東京）

◇自然の 事であると思ふ

★遼陽より★

奉天支局　老禿生

○遼陽より申上候、遼陽は前述の如く目下其の前途に對し嘱望相半ばするの狀態にて有之候が只今の所は正に活況に充實しつゝあるやに見受けられ申候、其の理由は頭を追ふて報導可申上候、先づ近來尤も注目を惹くは花柳界の殷賑にて候、目下鞍山の製鐵所設立なるが以て同所に所用を有する者にして尤も手近に遊ぶの氣を發ひに案迎し來るは遼陽にて其の爲め現在にて遼陽のものが殷山所有物が殆んど判斷に苦しむの有樣に候

○遼陽より申上候、遼陽にて目下創立事務を開始し既に株の割宛も終り近々創立總會開催の豫定さなり居れるは滿蒙棉花株式會社にて有之候、同社は資本金三十萬圓にて專ら遼陽産の棉花に上海棉花を混合し滿洲一帶の需要に應ずべく中綿浦團綿脫脂棉等の製造販賣及び進んでは棉作の普及改良等をも行はんとするものにて有之候、遼陽棉花の名は既に滿洲にては知名物產の一に數へられ其の歷史も古き由に聞き及び候が其の生產額は未だ多きを誇るには足り不申候、

○遼陽より申上候、遼陽に限らず滿蒙何處にても些に候が確實なる調査機關なき爲以て確實なるものは知るに由なしと雖も大略百五十萬斤乃至二百萬斤位ののものなるべくと存候、地方人士に聞けば三百萬斤さも稱し居り候へ共聊か少々過大に見居るにはあらずやと存候、而して其の品質は光澤に富み、色白く纖維細長く柔軟にして彈力强く是れ紡績用として細糸に恰當すべく最も有望なるものにて有之候へ共在來其の販路は廣からざると耕作上若干の危險性を帶びたるとにより向後果して幾何迄に生產を增加し得べきやは疑問とすべき處に候

○遼陽より申上候、幸に歐洲戰亂の好影響を受けたる我國紡織界は一昨年來棉花の價格著しく騰貴せし爲め遼陽棉花も亦等しく價格騰貴を來し從來百斤の相場三十圓乃至四十圓そこ〳〵なりしもの甚だしきは百圓以上にも及び目下八十圓見當を以て稱せられ居候爲め耕作者連に增加し本年の作付面積は優に昨年の倍以上に上るべく豫想されつゝ有之候、是れに依つて棉花栽培に對する耕地試驗をなすを得べく而して向後の生產額も推想し得らるべくと存じ候、更に遼陽の棉花は將來最も注目に値すべきものと存じ候

○遼陽より申上候、此の地に於て棉花と共に有望なるは麻にて候、當地の麻は品質極めて良好にして色白く殊に水に浸して强力なるものにて候も其の精製法等が幼稚なるが爲め名聲を博ふ所迄に至らざるは遺憾に候、其の用途は船舶用ロープを第一とし其の他紡織用に供せられ日本內地及び安東北滿、上海江方面へ輸出され居候、其の生產高は是亦調査機關なき爲め不明にて候も百五十萬斤左右の生產あるべく向後需用の喚起に伴ひ益々增加せしむるに何等の障害を認めざるべく存候

○遼陽より申上候、前述の如く棉花に對しては滿蒙棉花會社の創立及び活動眼前に有之、麻に對しては奉天に纖維工業會社の創立を見るあれ共に其の生產は益々增加し來るべく從つて遼陽は工業地として將た亦市場として有望なるべきと存じ候、加ふるに特產物は相當の出廻りあり、粟、粱は名聲更に高きもの有之且つ高粱より釀造する遼陽酒の名更に一層高く恰も內地に於ける灘、伊丹とも稱すべき迄に推稱されつゝあるの現狀なれば是等の生產のみにても優に遼陽の前途は多望なるべく存じ候

○遼陽より申上候、時運は再轉して遼陽は今や捲土重來の勢ある以て進展の道に上らんとは致居候、同地銀行の如きも從來の資本金五萬圓を一躍五十萬圓に增資し四月頭より新規の意氣を以て金融界に活動すべく準備中にて有之候、又信託會社も一昨年の創立以來稀れに見る好成績を擧げ［illegible］銀行の［illegible］一面正金の［illegible］當時に比すれば預金貸出共に極めて良好なるは同地の爲め大に慶ぶべき所と存候、［illegible］努力［illegible］

○燃料に窮して 豆粕を代用に 焚く奥地の慘狀

先日內蒙古洮南府より長春に歸りたる人の談に依れば同地方は本年の暖氣を催せし時季早かりし爲め物資の輸送に困難を來して地方に依りては或る物は豐富なるも或る物は非常に缺乏を告げ居る如き偏したる市況を示し商況甚だ振はず中にも石炭の如きは一般に不足の折柄同地には全く缺乏し價格の如きも一頓五六十圓を唱へ居れるも現品は假令百圓を投げ出すも購入する事能はず餘儀なく一時哈爾賓其他にても行はれし如く同地に於ても現今燃料に豆粕を代用なしつゝありと因に同地方より伯都訥附近も同樣にて一般に豆粕を燃料に使用し居れる狀態なりと云ふ（長春）

○欺かれて全村移住 慶北の奥より滿洲の果てまで

本年に入りて以來特に鮮人の吉林省に移住し來る者多きを加へ昨年迄長春に於ては見受けざりし純鮮服を着せし地方人らしき者の姿を見受くる事多かりしが去十三日午後零時四十五分著の南滿列車にて到著したる男女老幼の鮮人百數十名の一團は時節柄注意の眼を以て衆人の見送る間を一頻り喧噪して

▼荷物を肩にし 幼きを抱き貧ひ老いたるを扶けて辛くも通じありしものか列をなしつゝ市街通の鮮人宿泊所朝鮮館に一休の後午後四時十五分發の吉長列車にて吉林へ向け出發したるが右等は慶尚北道義城郡龜城面の者で彼等の說話に依れば人口の增加に伴ひ他にて生活困難となり比較的生計上餘裕あるべしと傳へ聞き

▼一村を擧げて 移住し來りたる者の由にて若し目的地へ到着して豫想の如くならざりせば一行は餓死するより途なかるべしとて前途を氣づかひ不安の色ありしがコハ前に滿洲在住鮮人の代表者と稱して故李太王殿下の國葬に參列すべしとの口實を以て長春我領事館に到り在住の鮮人が如り吾等に一言の協議もなくして代表者と名乗り而かも參列費の補助を願ひ出づるなど

▼體面を汚損 せし事甚だしとて激昂し主立たる者が詰責せし爲め這々の體にて長春を退去したる隴節居住の鄭某外一名が之を大にして吉林奧地の水田開墾を頻りに運動したる結果渡來せしものにて孟督軍の注意を惹き鮮人に對して土地の賣買讓渡を禁止せられんとするの不幸に遭遇し目下善後策に腐心中なるを知らずして續々移住なし行く鮮人等の前途は頗る注目すべき價値ありと云ふべし（長春）

申込殺到＝締切日近し

德壽宮國葬畫帖

豫約部數 二千部限

此の好期を逸する勿れ、此の好記念物を忘るゝ勿れ、締切期日切迫す、躊躇せば最早手に入らざるべし。官衙、會社其他の團體より申込續々。地方の諸君！諸君は朝鮮空前の國葬儀を見たりや。歷史家よ、諸君は此の德壽宮畫錄を以て花の如き文字なりとせずや。

定價　特製一冊　金參圓五拾錢　上製　同　金參圓（特製唐本仕立紙箱入片面摺）（上製唐本仕立紙表紙箱入兩面摺）

豫約價　特製一冊　金　三　圓　上製　同金貳圓五拾錢

豫約方法　極上等アイボリー紙五十枚以上、上製は其半數　寫眞銅版印畫百個以上　申込期日大正八年三月卅一日限り期日經過後は原價に復し販賣するも餘分は僅少に付成るべく豫約せらるゝことを望む豫約部數二千部

發送方法　申込の際特製は金貳圓上製は金壹圓五拾錢御送附を乞ふ　製本は三月末日以後、申込順序に據り引換小包郵便にて發送す　京城市內は無送料朝鮮は特製上製共一冊十八錢とし購買者の負擔とす

發行所　京城日報社

體育講演會

講師　陸軍戶山學校長　陸軍少將　山田良之助氏

十九日午後四時十分より學校體操に就て（教員諸士の爲め）右南山町高等女學校講堂に於て開會致し候に付一般の聽講を歡迎致候

主催　朝鮮教育研究會　京城日報社

○便利で簡易な 女子教育機關 僅か一年で

◇女一ト通りの事な敎ふ◇今回平壤、鎭南浦高等小學校に女子［illegible］設せらるゝこと［illegible］

◆資格 元來小學校補習學校なるものは大體二種に分たれて一は尋常小學校卒業程度のものを以てし一は高等科第二學年卒業程度のものを以てするものとがある、今度私の方の學校に新設したのは即ち高等科二學年卒業程度のものを收容するもので隨つてその入學生の資格なるものは十五歲以上の女子にして修業年限二箇年の高等小學校を卒業したもの又は之と同等以上の學力を有する者と云ふことになる、然し第二の之と同等以上の學力を有する者と云ふのは假へば尋常科卒業のみ又は高等科第一學年修業者と雖も入學後家事裁縫等が高等科二學年卒業の者と比肩し得べき學科の素養を有する者と云ふ意味で他に何等六ヶ敷い規則はない、そこで

◆科目 はどんなものかと云ふと修身、國語、算術、裁縫、家事等の五科目であるがその內裁縫には最も全力を盡して即ち實力養成に努力すると云ふ目的であるから教授時數も一週二十四時間と云ふことになつてる先づ大體これ丈けの時間を當てゝおけば女子として一人前の通常衣服の裁縫は勿論、其他洗濯法、洗張法、ミシン使用法等を成し遂げらるゝ考へである、るが若し一箇年と云ふ事になつては時間は一箇年で一人前とならねば一箇年半とか二箇年とか本人の事情の許す限り又希望にまかせてその年限を人によつて延期すると云ふ方法をとりたいと思つてる、隨つて卒業證書なるものも其の卒業證書を授與する積りである

◆時間 全學科の授業時間數は一週三十二時間で恰度毎月五時間又は六時間宛と云ふ樣なことになる、然しその授業時間と云ふものゝ內特に裁縫料の如きは二時間の練習時間を設けて其の時間は家庭でも、學校でも、どちらでも自分の都合の良い方をとらせる、それは女の子もそれだけの年にならうか練習の時間迄も學校に置くと云ふことは折角便宜を主とした所謂實的の教授上から可にならぬ

◆服裝 であるがこれも出來得る限り便宜を圖つて生徒の隨意にして置く積りで袴を着けて來ようが常服のまゝ來ようが又極端に言へば仕事服のまゝでもよいと云つた樣に何んな服裝でもよい理想から云へば寧ろ仕事服そのまゝの方を望む

◆裁縫 の擔任教師は當校の囑託教師たる加藤女教員で同教員は明治四十年十月東京裁縫女學校を卒業し四十一年一月東京シンガーミシン女學院高等科を卒業した人で同年壤高等女學校にも暫く教鞭を執つて居たこともあり經驗も充分持つてる良教員であるから非常に適當な人と思ふ、其他の教員科目は私なり他の教員が夫々擔任して受持つことになつてる』と而して又右受持教師たる加藤教員は左の如く語る『一箇年と云へば極く短時日でその

◆僅か な間に女子として一人前の裁縫なり其他家事一般のことを敎へると云ふことは仲々しい樣ではありますが大體高等小學校二箇年を卒業すれば裁縫等も一通りの素養が出來て居りますからそれを土臺として更に一步進んで教へて行くとすれば普通の女であれば別段困難なことではありませんが裁縫は一齊教授でないといけませんが

◆縫方 の方は可及的生徒の都合を參酌して思ひ〳〵のことをさせる積りです、現に高等小學校の方でも二年にならない羽織の縫方はありませんが一年生で羽織を縫ひ度いと云ふものがあれば其の希望通りにさせて居ります

◆希望 練習料の方は殊にその方針をとつてやらないと之れを一齊教授と云ふ樣なことは家庭の事情が許しません、又主として實際的の教授を行ふつもりでありますから、ただ裁縫のみならず

◆洗濯 や洗張等も家庭ですることも少しも變らない程度でやつて其內に進步した方法を授けるのですから之れも家庭的に行ふことが出來るだらうと思ひます』と因に同校入校希望者は三月三十一日限り願書を提出すべしと

◎窯業總會（安東縣）三月二十六日午後四時より安東公會堂に於て安東窯業株式會社の株主總會を開催する筈なるが付議の要項は收益金

◆入學試驗問題◆ 京城高等女學校

◇算　術（六十分）

次の式の計算をなせ

（一）乘除（數字略す）

（二）分數加減乘除（同上）

（三）給料一ヶ月二圓五十錢の約束にて四月十日に下女を雇入れたり四ヶ月分の給料は何程か

（四）一日に五時間づゝ授業すれども其の一時間の授業は正味四十五分なると

きは一日の授業時間は正味何時何分なるか

（五）西瓜五十錢にて買ひたる札に五圓四十錢の正札を附けて賣れば何割の利益あるか

◇裁　縫　科（六十分間）

（一）左圖の様に襟を裁ち切つて四つ身の上前を縫ひなさい、但し襟はつけたまで宜ないでよろしい、揷附寸法、衽幅三寸、衽下り四寸、襟下八寸

謹	幅	二寸

○問題となれる遊興稅

料理屋貸座敷其他に重稅を課し小學校の授業料を全免し女子技藝學校をも新設せんとす

大連市會にて新財源を得るため花柳界近來の好況に鑑み遊興稅なる新稅目を設け各場の高に應じて稅金を賦課し此の總收入豫算金六萬圓を以て各小學校の授業料を全免し爾女子技藝學校を設立する事に決定せる事は既報の通りなるが之に關し料理屋、待合、遊廓等は

料理屋五分：待合四分：遊廓二分

將來營業上大打擊を受くるものと爲し過日來夫れ〳〵運動中なりしが十四日より各樓主連百數十名は三業組合に會合し大連民政署を始め市會議員を各戶に訪問し遊興稅の

撤廢運動を開始 せるが民政署にては賦課額を半減するの折衷案を以て調停を試みたるも料理屋側は之れに應ぜず市民育費に充つべしとの一部にも遊興稅を以て市民の教

公然決議したる 市會議員の不眞面目を憤慨に陰に陽から市會は而目上より云ふも料理屋側の運動を援助する向きも

決定後の事とて 減額又は撤回等不可能なるを以て撤廢運動と市民の攻擊とに挾まれ困難を感じ居る模樣なり（大連）

○沿海州に於る 朝鮮人の鰊漁と 船舶航路取締

露領沿海州に於ける鰊漁期の近づきたる爲め例年の如く咸北咸南沿岸朝鮮人漁船の鰊漁取の爲め同方面に出航するもの昨今甚だ盛んなるが此の際露國極東執行官ホルワット將軍は露國領海に航行する外國船舶に關し左の如く規則を裁定せりと（清津）

（一）外國船舶は必ず清津駐劄露國領事館より下附せられたる證書を所持せざるべからず

（二）船舶は清津港より露國稅關の存在する左の諸港に直航するを得

浦鹽斯德、ポセット、ハンシ、コンゴウズ、ナホトカ、聖オリヤ灣、テテユヘ灣ストレロフ灣、ガイダマリ灣、

（三）露國稅關の存在せざる地點に所せんと欲する船舶は先づ其の地點を所管する稅關に立寄らざるべからず浦鹽斯德稅關の管轄に屬するものはウスリー灣、アメリカ灣、プレオブラジエニエ灣、スウズヘ河口及びワレンテイナ灣ポセット稅關の管轄に屬するものはアムル灣沿岸

（四）稅關所在地に寄せる船舶は直に稅關に到り所要の手續を履行し外國貨物の稅を納入せざるべからず又稅關の存在せざる地點に航すべき場合は之れに對する許可を受けざるべからず

（五）沿岸の貨物を積載せる船舶が露國稅關より所要の許可を受けざる場合は該船は沒收の爲稅關に押送せらるべし

（六）外國貨物を積載せる船舶が露國稅關の許可を受けざる區域所に於て押留せられたる場合は該船は密輸入を爲したる船舶と同視せられ又積貨及該船舶に對しては當該法規を適用せらるべし（清津）

◎運輸部長［illegible］

［illegible］募集に關して報告の件、監査役の調査事項報告の件、定款變更の件、取締役監查役補缺選擧の件外一件なりと

商況

東京現株中値

銘柄	日中値
東拓	七八、五〇
同新	……
朝鮮銀行	一七七、五〇
同新	……
南滿鐵道	一四八、五〇
第一新	一二四、五〇
第二新	七五、〇〇
京城電氣	四九、〇〇
同新	一七、〇〇
南滿製糖	[illegible]
朝鮮瓦斯	[illegible]
同船	一四一、〇〇
郵船	九六、〇〇
同新	一九四、〇〇
商船	九二、〇〇
同新	二六八、〇〇
東紡	二四九、五五
同新	二三四、五〇
東株	二〇七、五〇
同新	……
朝鮮興業	一〇七、〇〇
寶田石油	五〇、〇〇
横濱取引	九一、五〇

東京株式特電

日後場引値

銘柄	引値
東株	三三三、七〇
同新	一〇七、七〇
商船	一四〇、〇〇
同新	八四、八〇
郵船	一〇三、五〇
同新	九〇、〇〇
汽船	七八、一〇
同新	[illegible]
東紡	[illegible]
同新	[illegible]
鐘紡	[illegible]
同新	[illegible]
富士紡	[illegible]
同新	[illegible]
寶田石油	[illegible]
同新	[illegible]
横濱取引	[illegible]
新高製糖	[illegible]
北海炭坑	[illegible]
同新	[illegible]
南滿鐵	[illegible]
第一新	[illegible]
第二新	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]

東京期米特電

	十七日後場	十八日前場
當限寄付	二十一圓	
中限寄付	二十八圓	
寄付	二八、六九	二七、三七
高値	二八、二一	
安値	二八、五〇	
止め		

大阪株式特電

十七日後場

銘柄	値
宇治川水電	二三三、〇〇
東京電燈	[illegible]
同新	二三、三〇
鐘紡	三二〇、〇〇
同新	一五、七〇
東洋紡	[illegible]
同新	一〇四、〇〇
大阪商船	九三、四〇
同新	一二〇、九〇
郵船	九六、八〇
同新	一四〇、〇〇
堂島米穀	三九、四〇
東京株式	[illegible]
同新	三四、八〇
大阪株式	[illegible]
同新	一五〇、〇〇
日清	[illegible]
南滿	[illegible]

大阪三品特電

日前場

限月	値
二月限	四二、〇〇
三月限	
四月限	
五月限	
六月限	
七月限	三六九、〇〇

大阪期米特電

日前場

當限寄付	三十一圓九十錢
中限寄付	三十一圓六十一錢
先限寄付	十八日三前場
高値	二九、六三
安値	二九、三〇
止め	二八、六六

神戶期米特電

日前場

	十七日後場
寄付	二九、三〇
止め	二九、三五

下關期米特電

	十八日前場
寄付	[illegible]
高値	二九、二二
安値	二九、三五
止め	

十八日前場　投げ追擊安の勝値買に氣總まる

	當限	中限	先限
寄	……	元、〇〇	元、三三
安値	……	……	元、三三
高値	……	……	元、元
止め	……	……	元、三三

雜報

●正米氣安混沌 仁川定期市場今前場中繼き休會にて正米界も總て先行き氣迷ひの傾きありさ雖內地期米は剛項の如く日一日と安値を發し限先傳ふる等當正米市場さしても朝鮮內各地の正米市場は之の影響にて底止するや測り難き形勢あり

著しく安値に陷りの値然し成行きながら一方荷主は依然として持久の方針を狂はざれば此處附値に應じて手放す向少なく個々の買物は買手兩者の唱へに可也値巾の開きあるが爲め商談不折合勝にて了り此れに小口物の出來ぬ見ろに過ぎざる有樣にて市況は頗る混沌の狀を呈し居れり併し地相場上にて三十四圓六七十錢處なれば小口買望みあるゝらしきも大體に於ては無見當に等しき狀況なり

○燐寸は不昧 南洋方面への輸出一頓挫に及び燐寸は市況次第に弱ちなり其他動きも極めて鈍き爲め和歌山次第に下

昨今大阪の四 十八圓見當 すは稍落付模樣を示し原料藥品せしにも拘はらず四十八圓よりて五十個處に保合ひ居るが買に於ては前途の低落を見越し手控への見送りの姿なる爲め相場引立たず市況次第に惡化の傾きありさ

●綿布は不況 ば引續き鮮商閉店せる向多きため取引殆ど行はれず一方鮮々なるから入荷絕へざる爲在荷は漸增加するなれば手持筋の自然金融に促がされ或部分の投げ退きな餘儀なくせらるゝ向あるにて市場は氣腐れに氣腐れを重ねつゝあり其內にも尤も不況の甚しきものは

粗布にして內地產四百三十四十圓に相當するに拘はらず一反三百六十五六圓見當を唱へらるゝも商況は尙此邊買躊躇の狀合ひなりは他細物晒物は比較的手堅き氣味なるも最近上海より輸入ありたる上物一圓摺物二圓方の下落を示せり

●晒金巾 は一時調査の反

●支那粟漸落 粟は正米の安模樣に脈されて益々氣弱く今朝は四海城現物十四圓六十錢に手合せ行はれたるが奉海城物十四圓三四十錢遼陽十三四平街十二圓九十錢見當なりしまだ此邊買人の應じ來るものなく見送り狀態なり

●染料小强し 料染は既報の如く金融上の按手關係にて內地相場下落せしか其後追々當地にも影響して昨今ブラツクは五十錢安の三四五十錢乃至四圓ペンゾ一圓安の五六圓見當に下り其他略之に準じて下押せり通れて加工六十百物の如きも平均五分方の低落にて昨今は殊に閑散を極め居れり

●金物は悲觀 物金市況は益々惡化し市場開散の兆を呈しアリ安步調にあるしが海外への輸出幾分好調さなり內地需要も小賣人の思惑的安値買現はれし爲め市況稍々見直す方なり何しろ引返し居れるも大勢依然不昧の情勢にあるものの如く地市場が漸次持直し居るに反し倫敦の金物市況は益々惡化し電氣銅の如き八十ポンド唱へに延電最近の入電に比し一磅方低落を示せり

南大門廻穀

中和粳米	四五叺
仁川粟	二七五叺
仁川粟	七六〇叺
金浦玄米	三〇〇叺
南浦白米	三〇〇叺
仁川玄米	三〇〇叺
新義州粟	四〇〇叺
一山玄米	四九叺
金村白米	一二三叺
汶山白米	一八〇叺
仁川大豆	三叺
鳥致院粳	二二叺
汶山白米	二二叺
南浦粳	三三叺

大豆は保合 本品は鬼角買氣動かずして賣れ行きの捗々しからぬ爲め市況不引立なるも其後一般に買ひ急ぐ物あらずして人氣稍々持ち直せし如きも一般に六十錢處なり

●肥料の現況 魚肥は前報後大羽鰯粕四百十三本ハ一廻落に過ぎずして昨今手持筋安く手放し來たるものあり然れども一般賣人の落さるが如き事甚の下に自然買手は値は留まざるに依り市況面白からず大羽鰯粕の上品は四十五本位の相場なりし

仁川期米

正米は各地期米安を移し買方は比較的慎重の狀態なれども賣方としても安値は突込まず勢力叫ぶ寄合格三十一圓見當な唱へ居るも賣物なく

狙ひの振合 安値に幾分買物して

市場雜觀

昨前場大阪一節三十四圓六十六錢二節六十一錢三節不明四節八十錢十八錢五節八十八錢六節八十錢節當三十二圓四十九錢二十錢五十錢九十錢中三圓七十一錢先二十八圓八十九錢止め東京二十八圓八十九錢

十丁安を移して墨角 太猛烈に賣叩き五十錢と追擊して一節か俄然の暴落に形勢不穩と認め取引所は立會を延期し引續き立會開始せんか買方とも賣方とも殆んど三十一萬餘の追證なれば即時の運至らず途に立會中止のの已むなきに至り買方は前解合値段より二百丁切の賣叩いて追證の請求をなしめらるゝの悲境にあれば何日立會か開始するに至るか疑問なるが今前場も立會を開始するに至らず

示して見る事 朝さなり各地が今日迄續く休會の揭 示て見る事

後場より立會開始 所始め取引所は正后前之に買方より追證納入を則して請求立會開引ありし

意向なるが如し

仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 仁川海岸町三丁目 電話長一五番

株式會社仁川米豆取引所仲買人 上高田仲買店 仁川海岸町三丁目 電話長二八一一 電話長一〇〇 電話長一一九 ●前金御注文は紹介を不要 ●營業案內及電信略號表送呈

▲商船株 海運界の不况窮して實力出來ぬであらうが合相場なりとして油斷する事はならうと想はれるのであるから保之を機會に保合を分岐するであ換やら手仕舞も續出すると共にけさしなら當限の關係から來

▲明煉株 一派の買方も稍々膨れ潰けれん爲めか昨今は進んで買はうとはせぬけれど安ければ自衞上低いぬけれど安ければ自衞上に置方に預したいけれ共も此の追證を食ひ込つては立會開始の上の形勢を見るの外はない

▲綿紡株 特殊株のみの商內

（十八日）北濱だより

一同の他の株が活動せぬ上に商値に買附いた向も頃來の不勢で投げさせられて而かも相場は直りて下げたる約半分を引返したのであるから買つて出るが得策と思つて遣入るが利鞘を市人は孰れも共の去就に迷ひて市場外より新規の注文が一向入込まぬので場面は極めて閑散となつたので大手筋も此際孰れとも仕掛くるも不得策と見送つて居るので相場は保合ひとなつて居るのであるが大勢は三百五十萬と云はれた大勢と其の買方が張り過ぎるので六ヶ月に約八萬五千の大勢になつて居るのは米會所の現象であると共に如何に强弱が之に力を注いで居るかを知るに足ると共に五に除だにあらば之に乘ぜんとり此方に出るまじく殊に休日明

●白米七圓割れ 白米は原料の安氣配さ賣行きの鈍狀を受けて更に不勢を加ふ中卸値は三十六圓五十錢より最高六十四圓七八十錢見當にて前日來約五十錢方の下落を示せり何分相場の情勢推活たる折柄にて精米所側さしては限先迷ひつゝあるものゝ如く各自の觀測區々なる爲め自然多少の亂調を免かれ難きの形勢

●白米小賣値下 白米小賣値は今回組合に於て更に一錢方を引下げ十八日より一等米三十八錢二等米三十七錢五厘を賣行する事に定まれり

●鮮白も低落 朝鮮米は小締り忌又過日來の步調に依り共に前途如何なるに依りて次第に市況は前高行れ下落に低落して居りの不引立のため主として甚しく

下關相場

白は朝鮮の低落に伴ひ更に五十錢方の安氣配を呈し南大上米三十四圓五十錢中三十四圓下三十三圓に下りたり

下向き步調 再び幾分 ひは却て買方へ有利なる市況に反して外國貨物の高騰と是同時に其餘の前途に成る程に向て居る事もありて買方は更に強氣を以て買進みつゝありとの觀測せられつゝあり

釜山正米市場

引續き內地期米の暴落報に買手も一向氣無く十八日も方低落の三等神一圓又復カ三十一圓三五見當錢にあり同神立錢にて五百叺許りの取引なり

▲大豆期米 十八日も

生魚市場

入荷一層少く氣配小强し

仁川正米

▲十八日前場（休會）

昨後場各地安の入電によりて一節立會を開始したるも二節以降の立會は延期となり今朝の立會も開始せざる筈にて追證納入完了 買方の追證納入を續き引續き立會は休會となる由

態な呈せるより整理中の當局は之が爲め益々不安の念を極めしつゝあり取引所として追證の納入を督促し今後場より開市なり期し居るがれきも疑問り

内氣配は三十圓見當なりき 追證に若心しつゝあり提灯連も追

今仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話一六二番
十仲買店 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 電話長四〇五番 長八二番

卅六番角力

毛谷村六助　百七十四席　桃川桂玉口演　浪上義三郎速記

加藤淸正公は久振りにて貫田孫兵衛に面會いたし、積る話もし又聞きもして酒宴をいたして居ります。處へ雲峰ヶ嶽に留め置いたる惡田惡六兵衛が戰死したといふ注進でございます、折角占領いたしたるものを敵に取返される樣な事があつては一大事と、取る物も取敢ず引返すといふことになりました、成程是は惡田が討死をしたに相違ございません、なれども、後黑田の臣後藤又兵衛が計略を以て首尾能く雲峰ヶ嶽を取返しました加藤は夫を存じませんから驚いて引返したのでございます、然し貫田孫兵衛は思ひ懸けなく主君に面會いたし大に力を得ました、淸正の命とありますから跡より大勢の人數を伴れて本陣へ參らんとその準備にかゝりました、然し此の海汀倉を此儘敵に明渡すは如何にも殘念と心得、此處に少しの軍勢を殘して置いて其身は三百名の同勢を從へまして、恰度淸正より二日ばかり遲れて吉村吉右衛門、又騰勝左衛門諸共兩王子を輿に入れまして之を舁して出ました、然るに馬天嶺の麓近く來ますと、思ひがけなくも其の向ふは大明の大軍が居りました、是は兩王子を取返さんと押し寄せ來つたるもの、厩貫將軍銀名久といふ者大將となつて五萬有餘の兵を率ひ馬天嶺の絕頂に陣所を構へ豫て海汀倉を取圍まうと其手配りに及んで居りまする孫兵衛宗春ハッと驚いて、孫『何と吉村、我軍は僅三百人、敵は斯く目に餘る大軍なり到底此處を切り拔けることは六ヶ敷い、如何いたしたものであらう』と吉村に諮りまするど、吉右衛門も大いに途方に暮れ、共に暫く考へて居りましたが、逐に孫兵衛は一計を案じ、剩て兩王子を輿より出し、悉く其の裝束を脫がせて日本人の雜兵の姿にいたしました　孫『暫く此のお姿にてお在あるやう』と乃で供方の中へ加へました、何分日本の雜兵の服を着せたのですから少しも王子とは見ねません　孫『拙者は斯樣々々にいたすから、お手前は此處を首尾能く通り拔けて下さい』と云ふので、逐に其の身は王子の裝束を身に纏ひ、貫田孫兵衛宗春は大膽にも輿に打乘り　孫『先づ斯くいたさば大丈夫なり、イザや進め』とあつて今馬天嶺の麓へ差かかつて參りますと、忽ち厩貫將軍の同勢はドットばかりに押つ取りまき　明兵『ヤア／＼日本人、汝等此處を通り拔けんとあらば敢て止めはいたさん、依て朝鮮の王子二人を手渡しに及べ、然も無ければ汝等を鏖殺しにするぞ』と抑々通す氣色はございません、乃で吉村吉右衛門は通事を以て云はせました　吉『吾々は見懸けられる通り海汀倉に永らくあつて城を守つて居つた者でござる、今回日本人再び當國へ乘り込んだと云ふことを聞いて、それを迎ひに參らうと存じて參りましたのでございます、なれども斯く大軍に取圍まれまして是は如何ともいたし方がございませんが、依つてお望みの兩王子はお渡し申します、何うか其の代り吾々一手の一命を助け下し置かれまして無事に此處をお通しあらんことを願ひまする』と段々と此の照會に及びまする と明兵『ム、ウ、然らば王子を渡すとあるなれば、其方共の命を助けて此處を通し遣はすであらう、然らば此處に於て王子を引渡して參れ』吉『それは叶ひませんと申しますのは、私共一命が助かりたいばかりに、恥辱を忍んで折角擒にした王子をお渡し申すのでございます、然るに今此處で王子をお渡し申して後で貴下方が我々を縛めらるゝやうな事があつては何にもなりません、依つて王子は此處に輿に入れた儘殘して罷きますから吾々が通つてしまつた後に貴下方は輿を開いてお受け取り下さい、然もなければいたし方がございません吾々の力の盡きるまで貴下方に御抵抗申して討死み仕りまする』と充分嚴しい談判をいたしまする

通信要話（四）

神田釜山郵便局長談

（ロ）價格表記　通貨とか寶石珠玉其他の貴重品は價格表記と云ふ特殊取扱ひを爲せば前記書留と同じやうに正確なる受授が行はれ又其郵便物が亡失毀損したるときは全部亡失のときは表記金額の全額、一部亡失又は毀損のときは其表記金額と殘存價格との差額の賠償額を得られるから頗る安全なる方法であります

通貨は必ず通貨價格表記と爲すを要し其他密封したる郵便物も價格表記を爲すを得、書留と爲したる通常郵便物は價格表記を爲すことを得ず又其表記金額は一箇に付千圓迄とす而して其表記金額は在中品通貨なるときは其金高と同額、通貨以外の物件なるときは其市價を超ゆることは出來ない又通貨の場合は『通貨、價格表記金何程』其他の物件は『品名價格表記金何程』と記載する

三月二十日

（舊二月十九日）木曜　よかのとひつじ　▲友引　▲非　▲さたん　▲五黃

▼五黃▲目的の外れ勝ちなる日也
▼六白▲意外なることにて喜びごとあるべく萬事を行ふに總て吉なり
▼七赤▲目上の引立を得べき日なり起業移轉結婚金談旅行等に吉也
▼八白▲人なつかしき日にて花やかなる日なり但し散財を防ぐべし
▼九紫▲噂のみで辛き樣なる日也
▼一白▲諸事警戒して進まば吉也
▼二黑▲親和の日にして思ひ立ちたることは行ふて利益ある日なり
▼三碧▲骨折り甲斐のなき日なり
▼四綠▲兎角くさ／＼する日なり

演藝案内

有樂館　京城小林商會朝鮮一手代理店　米國ユニヴアーサル會社特約　早川演藝部直營　活動寫眞常設館
▲當る三月十五日より優秀特作品提供　○米國ユニヴアーサル週報第六八七號　○米國 藝界の失敗 全一巻　▲米國ユ社ハリーケーリー映畫　▲大活劇『大なる犧牲』全三巻 名優ハーリケーリ氏出演　▲米國ユニヴアーサル會社特作品公開　▲人情劇『浮世』全五巻 エーラーホール孃の良人エモリジョンソン氏出演　▲米國ユ社バツタフライ劇特選映畫　▲現代悲劇『此姉妹』全五巻 ジーセイリイルソン氏原作 新進女優ヴアイオレットマクミラン孃出演

壽館　本町二丁目　電一〇五〇
當る十八日の語り物（四日目）竹本奈良梅一生一代淨瑠璃大會　合邦が辻（梅詩）二度目淸書平右衛門物語（筑紫）太功記（花）が崎（勝呈）おこま才三鈴が森（鶴子）忠臣藏三（山登）伊賀越六沼津（呂登）宗五郎子別（昭盛）日吉丸小牧山（兵泉）明からす山名屋（奈良梅）

黃金館　電話（晝間）二二六六（夜間）二二六七
天活名畫大會　三月十四日より　◎新派悲劇『殺生石後日譚』四巻　撮影の絕妙歐米の大會社に劣らず背景及び俳優の表情動作殊に奇怪なる中に神出鬼沒の大立廻りは物凄いばかり實に豪勇無双の雄大作品

◎大悲劇『子守唄』四巻　『女歌舞伎』『戰死大尉』等を演じ大好評を得たる久保田淸、桃木吉之助、伊村義雄、木ノ下銘三郎一派が大阪樂天地にて上演し大好評を博したる大寫眞
◎活劇連續第六『鐵道王の娘』第十一、十二篇四巻
◎本興行中從來發行の招待券は堅く御斷

浪花館　京城明治町　電話二六〇
浪花節芸新宗組總裁　桃中軒北海入道一行　三月七日より開演
▲御國の花　吉川秀　▲宮本左門之助　京山小圓　▲義士三傳　吉田喜代丸　▲吉岡又三郎　京山圓秀　▲法庭の二婦人　東京入山若　▲寬正延歷史　齋院秀　▲村正改心錄　桃中軒北海入道

大正館　櫻井町　電話八七三
日本活動寫眞株式會社代理店　◎當る十九日より新寫眞提供　△米國キンゲビー會社作品　印度ハ聖地　◎滑稽活劇『田舍娘』全二巻　△米國エッサネー會社作　◎探偵活劇『アルスター事件』アルスターの變死は大事件なる恐ろしい結果にて犯人何者ぞトラスク探偵の快腕に俟つや切なり　◎新派劇『大蛇のお蝶』全五巻　△松之助一座大合同一座出演

文樂座　本町五丁目　電話一三二八
當る十六日午後六時より　日鮮合同大魔術松旭齋一行　▲小奇術數番（花子孃、照葉孃）▲ランプの打込み其他數番　▲天容直ト（綴子孃）▲大魔術タンバリン、キャビネツト　▲大魔術靈間の美人（天勝、天正）▲滑稽種明し（天恆）▲喜劇間違ひの／＼…座員總出　▲入場料金廿錢

大口獻迎　黃金町長橋町入口　電話一九一六番
質　田村質店　商品擔保便利取扱

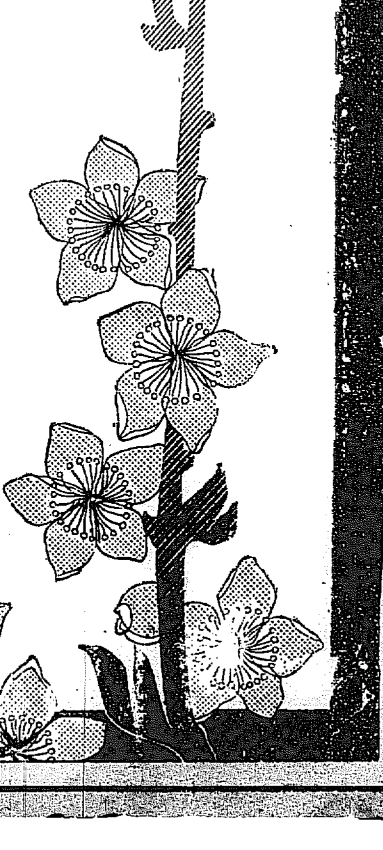
珍本貸出
◇會員募集◇
人情本双紙の本中の珍本組みを會員へ貸出升織目錄內規則は新聞名記入ハガキで申込有れば贈呈
東京神田表猿樂町廿一　トモエ文庫

撫順炭　山下製コークス
京城府漢江通十三　特約販賣　實榮商會　電話一〇七番

㊉正鋼打　㊉日本一　大工道具
㊉小林萬鎰本店　京城南大門通三丁目　電話八十四番　振替一七八〇　地方注文ハ引換郵送

光榮ある御化粧料……三十六種の內

白色美顔水　白桃



桃咲く頃のお化粧は上品な薄化粧

現代の御婦人全躰の要求にぴつたり適つた新化粧料

▲茲に意外な話があります。皆樣はよく、少しも態とらしい所が無く極く自然にスッキリと氣持のよいお化粧顏の方を御見かけに成ませう。而て餘程お化粧上手の方が、何か特別の

▲秘密な方法に依らないでは彼あは行かぬとお思に成ませう。所が案外にもあのお化粧が今では誠に勞なく出來る時代となつて居りますので す。あれは光榮ある桃谷研究試驗所創製

▲三十六種の高貴御用命品の一種として今益々人氣を集めてゐる白色美顔水でお化粧なさつたのでムいます。實際此品でお化粧なされば、勞なく見事に、丁度生れついて色白の方の

▲自然の儘の色の白さ、美しさ……。あゝ言つた美しさを、極く美術的にそれでゐて少しも態とらしくなく發揮す樣に成つてゐるから妙です。一體從來お化粧と言ふものは概して

▲婦人の苦痛の種になつて居たもので、兎角不自然で白ペンキの樣に白かつたり何となく薄黑かつたり、斑だつたりして、何うも充分綺麗に行かなかつたものですが、白色美顔水が

▲學者の研究で世に現れてから、全く然ういふ心配が無くなつたので、婦人方の滿足此上なく、忽ち大變な歡迎を受け今ます／＼流行となつて居るのですが、では白色美顔水とは、

▲どんなものかと申しますと、普通の水へ白粉を溶込んだ樣な品で無く桃谷研究試驗所で新に完成した美容成分と或特種の白粉を元にしておりますので、第一被覆力が强い爲附けて

▲斑にならず生れつき色が白い樣な白さに附き第二に白粉の原料に殊に光澤のよいものを撰んである爲其白さに如何にも活々した艶が添ひ、第三に前に申しました新しい美容成分の

▲新しい作用から化粧の一時的の美しさばかりで無く、常用するうち生地から皮膚を艶麗にし素顔の美を增す特色が在ります。化粧を一層自然に態とらしくなく而て美術的にと言ふ

▲近來の婦人方全體の御希望は、始めて白色美顔水で滿たされたのであります。斯ういふ完全な化粧料ですから、白色美顔水は高貴の方々の御間にも始終御愛用を拜して居ますのです

美顔化粧料發賣元
美顔化粧料發賣元　**桃谷順天館**
東京市日本橋區本町四丁目（電話本局二三〇一・二六一・二六・一二六七番）
東京市麹町區有樂町一丁目（電話新橋一六一三・二三九番）賓賣部
大阪市西區南堀江二丁目（電話土佐堀六四七・六四八番）

京城日報

第五版

[illegible]唱せられ政府も製鐵業獎勵法を制定する一方には海外輸入不如意の爲め需給の調節を失ひ市價は暴騰[illegible]締結し居たり然るに休戰約締結後興鐵界は海外よりの輸入の見越一般工業界の不安造船事業の收縮[illegible]發賣約定を結べる製鐵業者は延て苦境に沈淪するに至り遂に當局に買上を懇請し當局亦之に應ぜん[illegible]輸西製鐵所、日本鉄鐵の五會社製品に限り鐵物商の是等諸製鐵所に[illegible]值段は若松著百三十圓見當なるに鐵商の申込値段は百五六十圓見當か[illegible]二萬噸の現在在庫品に限らる可き[illegible]推せらる(東京)

[illegible]しむるかは刻下の重大問題にて之が對應策に就ては種々の考案も[illegible]者及び輸出貿易業者に[illegible]考量せしむるは最も適當の手段なる可し[illegible]君に就き[illegible]日本銀行總裁井上準[illegible]最初の試みとも云ふ可き右調節機關は不日其具體的發表を見るに至る可しと云ふ(東京)

京城日報

虚禮廢止を勸む

近頃東京に於ける有力なる實業家の間に、一の團體を結び、相互の間に虚禮虚儀を廢するの約束を爲したりと聞く。何事につけても舊習に泥み易き彼等としては實に破天荒の擧なりといふべし。蓋し禮は人類の交際上、必要の節制にして、古人も人にして禮なくんば禽獸に等しといへり。然れども禮は其の身分に應じ、其事柄に對し、止まる所なかるべからず。若し此の範則を踰越せば、則ち陷りて虚禮虚儀となる。虚禮虚儀は、啻に自ら苦しむのみならず、亦以て對手に迷惑せしむること少からず。殊に活動と資本とを以て世に立てる彼れ實業家に在りては、虚禮虚儀のために時間を空費し、金錢を浪費するに至りては、實に堪ふべからざるの苦痛にして、之がために業務の發展に障害を及ぼすこと其の幾何なるやを知るべからず。今や戰後の經營方に急にして、商工業の國際競爭將に熾烈を致さんとするの際に臨み、無用有害の閑事のために、業務の發展力を減殺するが如きは、固より避けざるべからざる所にして、東京實業者が此種の團體を組織したるは、蓋し[illegible]業界に於ける警醒の起床喇叭たるを失はず。吾人は更に一般社交界に向つても、此際同じく發輝する所あらんことを庶幾ふ。思ふに今日虚禮虚儀を行ひつゝあるの人も、中心より之を崇尚するものは少かるべし。彼等は之を以て社交上避くべからざる一種の形式として、恰も租税を納むると同樣の心持を以て、餘儀なく活動の時間を割き、生計の一部を割きつゝあるなり。頻繁なる往來を送迎せんがために、停車場に多數の人を蝟集するが如き、些細なる業務の開業に、多衆の賓客を招請するが如き、盆正二季の贈遺に少からざる苦心を爲すが如き、いづれか虚禮虚儀にあらざるものやある。殊に盆正贈答の如き、已より出したる品物が、廻り〳〵て再び己が家に復り來るが如き滑稽事さへ屢〻演ぜられあるにあらずや。子女の婚嫁のために多くの資財を造るはまだしも、葬式に巨額の費用を投じ、之がために遺族の生活、遺兒の教育に差支を生ずるが如きは。虚禮虚儀の人心を支配するの弊實に大なりといはざるべからず。固より社會の漸く進歩するに從ひ、種々複雜なる事情の生ずるあり、太古の如き簡素質朴なる生活を許さざるものあるべしと雖も、徒らに其の形式を誇張するは、たまゝ以て禮の禮たる所以を失ふを知らざるべからず。古語に禮を以て事を制し、義を以て心を制すといへり、禮と義とは相離るべからず、且否よ、義とは行うて之を宜しうするの謂ひにあらずや。

我邦の文化は古代に於いて漢土の感化を受くること最も多く、上は朝廷の儀禮より、下は民間冠婚葬祭、日常の往復に至るまで、多くの典範を彼の土に取れり。而も支那は古來非常に禮儀のやかましき邦にして、周代既に禮儀三百、威儀三千の語ありしくらゐなれば、東方文化の西洋に比して、優美高尚の點あるは誇るべしと雖も一轉して繁文褥禮と爲り、再轉して虚禮虚儀となり、之がために人心を拘束し、自由奔放の元氣を殺ぎ、結局文化の發達を阻止し、五千年來の舊邦を以て、今日彼の憐むべきの状態に在るを免れず。新興の日本帝國たるもの、今日宜しく舊習の虚禮虚儀を脱却し、眞摯堅實の風習に立返らざるべからず。

俳句の發達(九)

鳥堂

(七) 發達(續)

梅の種子がある。種子の内には核子が潛まつてゐる。之が梅であることの根本性は既に此核子に宿つてゐる。核子は殼を破り、地に向つて根を生じ、[illegible]を發し、幹となり[illegible]なり、花を著け、子を[illegible]小あり一房八房あり、八重一重あり、白あり、紅あり、青あり、黄[illegible]がある。等しく梅である。詩人は梅の馥郁を怡ぶ。多くの梅は馥郁の花を著ける。馥郁として大に香ふあり、殆ど香はざるあり、しかし等しく梅である。抑ゝ梅の根本性とは何であるか。香か、否、色か、否、葉か、花か、幹か枝か總て否。幹となり、葉となり、花となり、白となり、紅となり、或は香あり、或は香なく、斯る一切に分岐發達するのが梅の根本性である。花の紅なるは白なるべからず、香あるは香なかるべからざる生存の必須的要求があればである。紅が次第に白に褪せたか、白が次第に紅に染んだか。無香から有香か、有香から無香か、造化の秘史は得て窺へないけれども、之を要するに一切は根本性の諸現である。根本性の基調する一切發達である。

この根本性の考察が若し梅に就いて科學的正當であるなら、同樣俳句に移しても亦正當でなければならぬ。たゞ梅の根本性は造化の秘史に託されてあるけれども、俳句の根本性は吾等の趣味性に託されてある丈け、之が解決のメッスも梅よりは俳句に、より多く深處に達することができるであらう。

(八) 根本性

尤もこの根本性の問題も既に三百年の昔に略解決が着いてゐる。今日の知識で少しく說明を補へば夫れで十分である。根本性の必須條件は俳句が趣味の對象である關係から、是非とも吾人の心理との關係を持つものであることゝ、根本性が俳句に對して恰も肉の關係にあることから、是非とも俳句全體の共通性であり、同時に句の表現の全部を包括し、全部に透徹し、全部を支配する性質のものでなければならぬことゝであるが、之に相當するものは芭蕉の直發した寂と切との外に何物もないのである。今日の語でいへば、寂は趣味中心、切は俳句中心で、俳句の形而上、形而下の双方の中心として、相對的關係に立つてゐる。近頃では俳句の趣味中心は季題だとの說もあるが、季題が俳句と結び付いたのは、發達の見地からは、本來の俳句の一發達で、表現分子の或ものが季節と結んで漸次に趣味を展開し、やがて句の表現全面を潤色するに至つたと見るべきものである。しかし潤色は飽まで潤色で、潤色の對象は別に表現內の要素として夫々に相當の趣味を表現の上に及ぼして居る。だから趣味中心は是非とも大體の一切內容を包括した上の中心でなければならないのである(此項未完)

財界の新舊人 (63)

原田金之祐君(上)

朝鮮郵船取締役會長

西海生

原田金之祐君を京城財界の人物として「評壇に上せたり、大橋京城電氣會社々長や、菅野東亞[illegible]社長をどうするかと云つて、或は記者の頭腦を疑ふ人もあらう、成程原田君は日本郵船會社の專務取締役として今は東都に時めき、昨年の如き、その京城に在る事十日內外に過ぎぬ短時日であつた、君は正しく帝都財界の人物なり、さり乍ら現に朝鮮郵船の取締役會長であり、又公人としては京城商業會議所の會頭職に推されてゐる、勞くく京城財界の埒外に置かるべき人とも云へない、これ記者が茲に君を捉へ來つた所以である

▲練達老熟の人、詮じ詰むれば君の人物は此の四字に盡きて居る、明治十五年日本郵船の前身たる共同運輸會社に入つて以來、連綿として今日に至り、その間實に卅有八年、帝國の海運界に於ても恐らく日本郵船社長の近藤廉平男を除いたら、君は正に古參者の筆頭であらう、その一度奮起すれば世界の海運界に一波動を惹起さしむる實力を具へし資本金一億圓の日郵に專務たり、朝鮮海運の實權を握る朝鮮郵船の取締役會長たるは、決して過當の地位ではあるまい

▲江州の出身、安政元年の生れ、共同運輸會社より日本郵船に移つて、明治廿八年その大阪支店長たり、居る事前後十二年、三十九年調度課長として本社に轉じ、四十四年朝鮮郵船會社の設立に參劃する事となるや、日本郵船の重役に推さるゝに至り、翌年朝郵の創立を見るゝと同時に、君は日郵取締役現任の儘、朝鮮郵船の社長たり、大正六年の一月、林春雄君退職の後を享け、日本郵船の專務取締役に互選され、日本第一の成金會社の大黑柱となり、朝鮮郵船は腹心の松崎時勉君に專務の椅子を與へ自らは取締役會長となつたのだが、實は東京に於て重要の常務を視てゐるらしく又京城商業會議所の會頭として半島首都に於ける諸商工業代表機關の元締職にゐる

▲君は海運界より社會に滿足し、而して海運以外の業務に與はつてゐないため、海運業者として至く固まつた人だらうと思はるゝが、決して然らず、その稍老猾とさせらるゝ位、熟達せし手腕と頭腦とは、何れの方面に於ても智識と才覺を有し、殆んど適くとして可ならざるなしの觀がある、君は一個の海運業者としてのみ觀るよりも、寧ろ世事百相の甘いも辛いも嚙み分けた老紳士として、そこに君の特色を求めた方がよからう、海運界にのみ沒頭せる人間と見らるゝ事は、必ずしも君の欲しない所であるまいかとさへ曰ふ人もある

漢詩募集

▲題 看梅 ▲體 七言絕句 ▲期限 三月二十日限

因に自今本紙に投稿せらるゝ漢詩は他の評語批點を附せず直に日報宛に投寄せられたし

京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介

定價 一箇月七十五錢 ... 廣告料 ... 電話番號 ...

此佛樣や此神樣は如何なる御りやくをさづくるか 本書を見よ

文學士 醍醐惠端師著 中判上製無類美本 口繪十頁 定價金壹圓廿錢 送料金八錢

拾七版 又六版 賣切れ

佛樣の戸籍調べ

佛教界の奇書 阿彌陀も文殊も釋迦も觀音も總じて登百の佛の親子兄弟は元より品行性質に至る迄遠慮無くサラケ出し而かも骨を刺す如き皮肉に該博なる研究がある 引用書數百卷を明に挿入し滑稽に奇拔 佛樣も今頃はクシヤミの最中ならん 天下萬人に一讀を薦む おへその宙返り 眞に破天荒の快著也

七版出來

文學士 醍醐惠端先生著 中判上製無類美本口繪八頁挿入 定價金壹圓廿錢 送料金八錢

神樣の戸籍調べ 日本の部

日本は神國である神樣の御國である日本人は神の子孫たる光榮を有し世界に冠絕せる吾等の祖先である本書は日本の神樣の御父母兄弟御夫婦の關係から御性質其他神々の逸話傳說等を最も面白く記したもので日本人は是非共讀まねばならぬ第一の書である恐らくは空前にして絕後 有益にして面白い本は又と無い 左右に備へて尚外國の部も是非並讀を薦む

四版出來 注文殺到 好評嘖々 三版又々賣切れ

文學士 醍醐惠端先生著 中判上製無類美本口繪八頁挿入 定價金壹圓貳拾錢 送料金八錢

神樣の戸籍調べ 外國の部

世界戰爭の終局に世界の神々の戸籍調べは蓋し巴里の講話會議以上の興味ある問題なり、本書は世界中總ての神々が住所出生地親子兄弟夫婦の關係から生質系行等が最も明確に研究してある然かも一々原語を挿入して讀んで實に面白い、諸神も此戸籍調べに會つて目玉をクルクル廻はしてゐる、滑稽奇拔の親玉として世界の奇書として天下萬人に薦む

近刊 義士の戸籍調べ ▲美人の戸籍調べ

發行所 東京神田區町役所前 振替東京第三四〇九番 電話神田二四七八 一松堂書店

△繩、叺、莚 朝鮮繩八永登浦分監 手綯各種特製
△簑、笠、柿渋 荒物問屋
●カマス アンペラ 棕梠繩 麻繩 各種
京城龍山三角地 金川商會 電話六四八番

主婦之友春季特別號

結婚成功號

如何せば幸福なる結婚をすることが出來るか(左の六名士の實驗)
▲國學博士 大澤謙二 ▲文學博士 前田慧雲 ▲法學博士 山脇玄 ▲内ケ崎早大敎授 ▲井深梶之助氏夫人 ▲永原郵務取締役

●娘の縁談を決める迄の經驗(安部こまを) ●息子の嫁を迎へる迄の經驗(菜大宮夫人) ●娘の婿にと思ふ理想の青年(秋部つや子)

悲しい境遇を切りぬけて幸福になつた家庭の妻と思ひ出
▲自殺を覺悟した私が今は幸福な身(白梅女) ▲結婚と夫に嫌はれた十年間の涙の歴史(路子) ▲花嫁時代の涙と今の樂しい身の上(愛子) ▲放蕩の夫に泣いた十年間の涙物語(ゆきえ) ▲再婚して血の涙で過した過去の私(はな子)

●外に働く良人から細君への註文八ケ條 ●結婚する若き婦人に必要な知識(井出女醫) ●妻の誇を得た結婚の夜の思出(雲路女)

結婚のために若き婦人の告白
▲義理の姉に愛人を奪はれた私の悩(玉枝) ▲婚約中の愛人が貞操を破つた爲の悩(てる子) ▲輕率な戀の爲に泣かされた私(あやこ) ▲無理強ひされた縁談に煩悶する私(知子) ▲親の爲に婚期を逸した年增娘の悲哀(まさ子)

新婚當時の樂しい思ひ出
▲嚴しい母の手から解放された嬉しさ(小夜子) ▲嫁ひな物を喜んでくれた夫の胸に(色子) ▲田舎から東京に出て作つた新家庭(ふじえ)

●上品で收入の多い新婚の內職 ●雜作なく出來て美事な摘み綾 ●失敗から再び繁昌に向つた我家 ●五百圓で出來る經濟的の婚禮衣裳 ●一皿三四錢で出來る美味しいお惣菜 ●美味しくて經濟な五錢飯炊法

長篇小說 金扇 渡邊霞亭
大評判の金扇はいよいよ出ていよいよ面白し

一册三十錢(送料二錢) 半年分一圓七十錢 東京神田表神保町 振替東京三三七八六番 東京家政研究會

薩摩琵琶大會

先般京城ホテルに於て琵琶會を開催し非常の好評を博せし正派薩摩琵琶の大家一聲有馬良熊氏を師範とせる一聲會主催となり來る二十二日(土曜日)午後七時より黄金町二丁目朝鮮貴族會館內に於て春季琵琶大會を開催す 同好の諸士奮て御來會を乞ふ

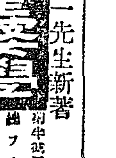
會費金參拾錢

主催 一聲會

鐵 鋼材 浪板、平板 針金、洋釘
ペイント、油類一切 コークス、セメント 耐火煉瓦、モルタル スコツプ、シヤブル 帶革、ロープ 機械、工具 附屬品 其他

合名 白神洋行 京城

新田帶革總代理店



懷中電燈 貴金屬寶石

京城本町二丁目 川合時計店 電話二一九一八 振替京城一二一九

試驗委員 醫學士 望月寬一先生新著

受驗用 復習用 袖珍 近世產婆學

菊判中形五百七十頁 總フリカナ附 正價金壹圓八拾錢 送料六錢

本書は主として產婆學受驗者の受驗準備の爲め極めて簡潔明晰に、理解し易からしむるを目的として論述せられたるもの也。其分り易く、記憶し易き點、最近の學說を集めたる點及び携帶至便の點は他に比類を見ず。實に天下獨步の產婆學書なり。受驗者は試驗前必ず本書を通讀せよ。其及第は必然なり。

醫學士 國澤健雄君 小田部家貞君 陸北三郎君 合著

看護婦試驗 及第之秘訣 答案の書き方

四六判總振假名附 二百七十頁 正價金七十錢 郵稅六錢

發兌元 東京產婆會報社 振替東京六一四四番 根津書店 振替東京一四二七番 電話下谷四二三番

各種 麻、綿糸八ツ打綱、シデ綱、源平糸、幟綱糸、細引、タ・ミ糸
麻苧、マニラロープ
麻繩、玉糸
綿糸撚糸、棕梠繩
○地方御注文ハ迅速ニ御便宜相計可申候
京城本町二丁目 (モ) 森政吉商店 電話八三〇番 振替京城一七五八番

新學期開講 各種大特典あり至急申込あれ

文章講義錄

眞に文章に熟達せんとせば天下第一等の文章講義錄を選ばざる可からず

創立後十八年の經驗有る最新敎授法により講述 講師一流の大家のみ也 添削無料 機關雜誌進呈

見本規則につき無料進呈す。

東京牛込矢來町 電話番町八〇九番 振替一八九 日本文章學院

原州江陵間自動車運轉開始

結氷以來休止中の處來る三月廿三日より原州江陵間隔日に往復運轉開始仕候間此段廣告候也

原州邑內 原州自動車組合

新學期始

電氣工學講義錄

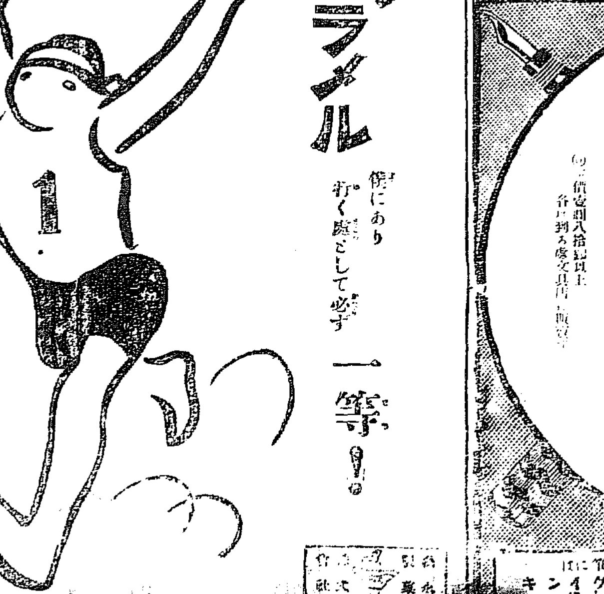
會員募集 本會講義錄は斯界定評あり年々百名內外の遞信省主任試驗及第者を出す 規則見本往復端書で申込

東京小石川區林町 電氣工學會

新荷到着仕候

春向帽子 ソフト及中折形 三圓より十三圓
鳥打帽子
小供帽子
婦人洋傘 五圓より三十圓
ショール 五圓より二十圓
ベール 二圓より七圓
流行の色合 黑地 グリーン地(縫入) 紺地
學校帽子 一圓五錢より
學校鞄 男女兒用七十錢より

ツカタニ洋品店 京城出張店 京城本町[illegible]一三六番



第四十一回帝國議會

貴族院本會議（十八日）
開墾助成法案下院修正通り可決

午前十時五分開會開墾助成法案第二讀會を開き湯淺倉平氏登壇本口は開墾助成法案第一條に『豫算の範圍內に於て』の文字を挿入する修正案を加へんこす』こ前提し次で衆議院の修正案を指摘して條理整然初歩の不統一を指摘して〔illegible〕盛ごしては大出來なり次に通告順に依り研究會を代表し前田利定子登壇政府當局より見て食糧政策解決の爲め斷る小競合に日を費すとなさを希望すこ述べ降壇するや西久保弘道氏起立前田子に一矢を酬いて貴族院こしては稀に見る奔放の說を爲し次に水野錬太郎氏登壇修正說に大贊意を加へて降壇次に高橋箴相、淺、久保兩氏の所論に對し辯明するところあり之れにて討論終結記名投票に依り採決の結果修正を可とするもの百十否こするもの百四十八にて修正案否決されたり之れより第一條を議題こし衆議院修正通り可決正午休憩午後一時二十分再開大正八年度總豫算案同特別會計豫算案以下日程第六迄一括議題こし淺田委員長委員會の經過を報告し各部に亘る重要質問應答を紹介し第一分科、第五分科の主査を總會の希望こし、本會に報告することに決し、他は衆議院の送附案を可決せりこ報告し、淺田委員長の報告終るや、江木千之氏官立學校設置に就き地方の寄附金に付き首相の意見を質す、原首相進んで寄附する場合は拒否せざるなりこ答へ江木氏更に御下賜金を公立學校に及ぼさゞりしを難詰し、首相この間に押し問答あり漸く質問を打切り次に西久保弘道氏中央幼年學校廢止の意無きや臨急制度改正の意無きや流行性感冒に就き〔illegible〕設計畫無きやと質す之に對し田中陸相廢止する能はずと述べ次に首相應急增額は困難なる旨內相亦豫防法を講ぜる旨を答へ更に西久保氏と加藤海相との間に問答あり次に鎌田榮吉氏政府の說明と教育の根本義と背馳する點あり政府の所見如何と質し首相之に答へ次に阪谷男帝國西伯利出兵の目的はチェツク、スラヴァック國建設にあり同國は既に民族自決を認められ出兵の目的達せるに非ずやと質す（以下夕刊へ―東京特電）

◇青島獨財產包括
豫備講和條約對獨要求中に

最高軍事會議は豫備講和條約に於て獨逸に要求するものの中青島にて保持したる借地權、山東省に於る一切の財產及び居留地の讓渡を包括するに決したり但し目下の所右に關する獨逸權利の最後處分は尙決定せざるが如し（巴里電報）

◇聯盟案分離せず

國際聯盟を平和條約より引離すこの報道傳はりしもウイルソン氏に問合せたる結果に據れば右は全然無根にて聯盟は平和條約の一部なりこ（紐育着…東京特電）

◇差別撤廢要望

石井駐米大使は日本協會にて演說し巴里講和會議が人種的偏見こ或人種を屈辱せしめんこする差別的待遇を禁止せん事を要求し要するに人種差別問題は勞働又は移民問題こ分離し施行されざる可らずと言へり（紐育電報）

◇エストニヤ軍有利

ヘルシングフオルス來電＝過激派軍は依然猛烈にナルヴァ（エストニヤ東境）の攻擊を續行し居れるもレヴアルには英軍運送船到着し大砲小銃彈藥等の供給を爲したる結果形勢はエストニヤ軍に有利なる展開を見るべく期待せらる（倫敦電報）

◇バ市形勢險惡

馬德里來電＝西班牙バルセロナ市中の形勢は險惡に陷り同盟罷業者は政府こ協議するこごを拒絕せり（倫敦電報）

◇和蘭女王歡迎

アムステルダム來電＝和蘭女王は南部ジーランドを旅行中なるが到る處國民の熱烈なる歡迎を受けつつあり女王は宣言して曰く南部ジーランドは將來永く和蘭領たるべしこ（倫敦電報）

◇獨逸政府軍捷報

獨逸政府軍はリヒテンブルヒ占領を完了せり（桑港電報）

◇ス團員百名銃殺

百名のスパルタカス團員は鎖にて一緒に繋がれ監獄中にて射殺されたるが國務大臣ノスケはスパルタカス團の囚人は何れも同樣の所刑を爲す可しこ命ぜり（桑港電報）

◇北洋派獨立說
＝和議行惱みを機こし＝

和議行惱みを機こし北洋派は南北分裂を策し長江督軍及び吳佩孚、馮玉璋諸氏こ聯絡して獨立を宣言すべしこの說傳はり吳佩孚氏は十四日湖南衡山にて獨立を宣言し段派は河南彰德に旗擧げを爲したりこの浮說行はれたるが王督軍は武漢の重要商人等を召集し該說の無根なることを並に和議は決して破裂せず安心して業に勉むべしこ諭告したりこ（漢口電報）

◇憲法五箇條決定

十七日憲法委員會を開き憲法大綱中左の五箇條を決定せり（北京電報）
（一）總統制、內閣制の二制度に就き研究の結果內閣制に決す（二）審計院は之を存置し院長は政府より參議院に提出し其同意を求めて任命す（三）平政院は之を存置す（四）地方制度は之を憲法に記入せず將來適當なる時之を記入す（五）法院は議會にて彈劾を受けざるものこす

◇參戰督辦處廢止要求

十六日段祺瑞氏は徐樹錚氏こ協議の結果段氏は一兩日中に徐樹錚氏に對し歐洲戰爭既に終結せんこす內外人間種々議論あれば參戰督辦處廢止を求むる旨公文にて陳述す可しこ（東京電報）

◇過激軍ウフア占領

過激派軍はウフアを占領せり（哈爾賓電報）

◇ペ市々民武裝

過激派はペトログラードに於て再び市民に武裝を施しつゝあるが這は芬蘭軍がペトログラードを距る十二哩の地點に迫れりこの報道に接し頗る狼狽したる結果なり（倫敦電報）

◇共同管理委員

西伯利鐵道共同管理特別委員及び其他全委員左の如し（東京特電）

▲特別委員會委員　委員長ウストロゴフ（露國）委員シー・エー・チ・スミス（米國）サー・チャンス、エリオット（英國）陸軍中尉ガルジコアー（佛國）領事ガスコ（伊國）民政部長松平恒雄（日本）前駐露公使劉鏡人（支那）

▲技術部委員　部長ジエー・エス・レムチーブニス（米國）部員　大佐ダニレヨ（波蘭）大佐ジャック（露國）大佐レヴール（佛國）少佐ガリバルヂー（伊國）長尾半平（日本）段天雄（支那）

▲軍事輸送部委員　部長武內中將（但未定）部員　少將ウラジミロフ（露國）大佐ガリジヤー（米國）大佐ジャック（英國）大佐テシール（佛國）大尉サラロク（伊國）武內中將（日本）段天雄（支那）

◇我借入漁區特設

露國農商務省公表＝日露漁業協約に依り日本が露國より借入るゝ漁區は今回鮭鱒鯨以外日本の希望を容れ鮮蟹の漁區を特設する事となれる旨渡報ありたり（東京特電）

◇聖旨令旨傳達

邊侍從武官は旅順要塞、重砲大隊及び電守備隊に優渥なる聖旨、令旨を傳達し十八日沿道各師團隊慰問の途に就きたり（大連特電）

◇王世子御出仕

李王世子殿下には十八日より除服出仕仰付られたれば當日は例の如く午前五時御起床相成り朝餐後軍服に御召替へあり午前七時半よりは少し早目に侍從武官を從へ竹橋內なる近衛第二聯隊に御出勤旅團長以下聯隊長、參謀長大隊長以下に御會釋本日より除服出仕の御挨拶あり常の如く御執務あり午後四時鳥居坂の邸に御歸還相成りたり（東京特電）

◇畜工博開會式
閑院宮台臨

上野不忍池畔に開設せる畜產工藝博覽會は十八日午前十時閑院總裁宮殿下台臨あらせられ盛大なる開會式を擧行せり尙宮殿下より令旨を給はりたり（東京特電）

◇陸軍要路異動

十八日左記の通り發令ありたり（東京特電）

騎兵監陸軍中將　鈴木荘六　補第五師團長
參本總務部長同少將　森岡守成　任騎兵監
少將　植野德太郎　補騎馬補充部長
大佐騎兵第三旅團長　中島操　任少將
陸軍中將　山口勝　豫備役被仰付
同少將　鎌田俊　同
同少將　高梨關二郎　同豫備役被仰付

◇在外正貨總額

三月十五日現在の在外正貨總額は十六億三千百萬圓なり（東京特電）

◎三菱鐵山不況
事業縮小續行

三菱會社が經營する黃海道殷栗及載寧兩鐵山に介在する下聖面鐵山の近況を聞くに下聖面鐵山は

△目下採鑛中　に屬し曾て當初の計畫は鑛質如何に依り引續き採鑛着手の見込を以て既に鐵道敷設の設計をも了しありしが昨今鐵價暴落の爲め探鑛終了こ同時に一時事業を休止すべしこの事なり而して探鑛終了期は三月中旬頃にして同時に先づ支那人百名朝鮮人五百名を解傭すべく內定し其手段こして三月六日より勞銀二割方の低減を爲せり之が爲め鑛夫等は續々他に轉業し三月八日には支那人八十名朝鮮人四百名を殘すのみこなり此等の者も漸次

△他に轉業　すべく從つて事業の休止の際の如きは極めて少數ごなるべきを以て問着等を惹起するが如きこご無かるべきも目下地方騷擾の昨今注意中なり會社側は右鐵山は當初殷栗鐵山こ共に其計畫大規模且永久的事業なりしを以て將來の發展を當込み各地方より商人等の入込み土地家屋を買收し相當基礎を築きたる者多かりしが急遽の休止に遇ひ大恐慌を來し既に土地家屋等を放擲し他に移轉しつゝある狀態なり又殷栗鐵山は三菱會社直營採掘中なるも目下前述の理由に依り大々的

△事業の縮小　に着手せり使用鑛夫は鮮人五百名支那人百二十名なりしが二月下旬より漸次之が解傭を行ひ既に鮮人三百名支那人七十餘名を解傭せり殘留支那人も亦三月下旬迄全部解傭し其後に於て鮮人も猶幾分解傭する豫定なりこ支那人解傭者は會社より〔illegible〕幾分の旅費を給しあるものにて中には之を決潛し直ちに本國に引揚げ或は兼二浦方面に移住するも半數位は未だ自費の途に就かず其附近に止宿し就職に窮しつゝあり

△鮮人鑛夫　は附近農家に傭はれ又は鄉里其他に移りつゝあり一面就業中の支那人等も早晚解傭せらるゝを豫期し居れば〔illegible〕らざる節あるものの如く加ふるに被傭者中には既に定動さへありたれば是等不逞鮮人こ鑛夫こが萬一相提携するが如き事ありては由々敷大事を惹起すべきを以て目下會社こ官憲こは注意を怠らず嚴重に警戒中なりこの事なり

◎仁川米界波瀾
硬軟根據奈何

米界は空前絕後の大波瀾を演じ買方をして益々苦境に陷らしめ十七日後場も一節以後は又々追證整理の爲立會を延刻し即時納入こ相俟つて益を開かん意向なりしも賣方より意の如く納入なく遂に休會の已むなきに立ち至りしが果して今回の大暴落は大勢の崩れしか又は理想の崩しこ見るか兎に角硬軟共こ見解を別にし居れるが買方の曰ふ所を聞くに力武、荒木、三巴其他地方正米師にして奈何に軟派が地安を材料に高崩し一時は人氣に壓迫されるこも採算買こ云ふに有らず唯外米代用に先安見込みに旺盛にて肝腎い正米より四五百丁も下鞘を叩き居れば自然空賣化し期近の切迫こ相俟つて賣買の正米に牽き付けらるゝは當然にて鮮米こしても定期安に不賣れこ云ふ丈に付安値は內地筋の買狙ひ行り尙今回の各地の暴落に一般鮮人は正米の賣出しを警戒の氣合なれば自然出廻り渋を來すは必然の如く思考せられ居れり然るに賣方こしては奈何に供給不足こは云へ世界の景氣は一變して諸物價暴落の今日獨り米價のみ逆に高張りの三十圓以上を許す可きに有らず目前價格への農家の賣惜みにて定期の割に正米の下濫り居るも斯かる如く當局者に於て外米の輸入を謀つて調節に苦心せられし今日なれば奈何に期米の翻安こ云へ自然農家の賣米を呼びて正米より定期に鞘を寄せ來るは當然ならんこ硬軟共に見解を區々にし居れるが公定市場の取引所こしては相場の强弱を論ずるに有らず時の成行に依るの外なき由なるが十七日の如き俄然の暴落を演ずる場合は立會を休止して帳簿整理をなすは誠に止むを得ざるべし然し乍ら存整理を口實に立會を遲延するは一般の疑惑を招致すべく追證整理の如きは可及的之れを速かならしむるを要すべし（仁川支局）

◎後場引續休會

仁川期米取引所は十八日後場も仲買人より追證の納入完了せず從つて休會を繼續せるが十九日も或は立會不可能なるべしこの說もあり

◎藥草栽培流行

戰亂の結果我國際藥界に影響を來し藥品の自作自足を痛切に感ぜしめ漸次藥草栽培熱高まり來り內地に於ては藥草栽培を有する三、四會社は既に京城市內に支店又は出張所を設置し又鮮人側に於ても此種會社の組織を企つるもの漸く多きを加ふるに至れるが朝鮮は內地に比し藥草の栽培に適應せりこ

國家主義より見たる國際聯盟（上）

國際聯盟が成立するや否や疑はしい。成立しても骨抜き的であり且つ又隣聯のものであらう。元來國際聯盟は、講和會議の冒頭に出づべき性質のものでないこごは今更繰返すに迄ない。講和は講和だ、國際聯盟は其の後の話である。獨逸の國が何うなるか、墺太利が何うなるか、乃至一般に民族自決の決定せられない問題が澤山あるのに其を決定しもしない內に先づ國際聯盟なごゝいふのは恐の沙汰である。此の如く事理の明白なるにも拘らず、國際聯盟が先づ議題に上るこいふのはウイルソンの善く言へば努力だが惡く言へば我儘である、ウイルソンは國際聯盟に由りて世界の平和が期し得らるゝものこなし、之れを高調して居るのであるが、之れも善く言へば世界の爲を慮かつて居るのであるし、惡く言へば自己の世界史に於ける名譽を維持せんこするに急なるのであるが、國際聯盟の議たるや。其れ理想に止すべきものでは無い、世界の强國が同じく之を議論しようこするのは、詰りウイルソンには善く言へば、同情したのであるし、惡く言へば誘惑されたのである。

余はウイルソン氏の行動に就ては懷疑的たるものがある。然れども此れは余獨りの考へではあるまい、來屯の報ずる所によれば、亞米利加の共和黨は、大いに反對の氣勢を示して居る。其れのみならず、デモクラットすら尙且つ之れこ步調を一にして居るものがある。聯盟案が歐洲大陸に於ては骨拔きこなり、亞米利加に歸りては、彼我黨の中から反對を受ける樣では、ウイルソン氏自身に取つて一先づ大いに成功したものこもいへない。ウイルソン氏の人格學識は別こして、聯盟一條に關しては余は大に懷疑たらざるを得ないのである。

國際聯盟の聲は、舊くより存在して居る、今日に始まつたここではない。けれごも今日は世界の交通も頻繁を加へ、國際的の關係が非常に多くなつたから、國際聯盟は幾分か成立し易いのである。然し聯盟は、政治問題である。社會問題ではない、政治問題こしては、日英同盟を大きくした樣なものである、紐東の仕儀によつては成立し得ないこごはない。其詳かなる條規の如きは今日之を論ずる時ではない。若し成立したこするも其中の一國が非常に軍隊を强くし經濟を豐富にし他を支配することが出來る樣になれば、國際聯盟を利用して其の盟主こなる其時こそ恐るべきものがある。故に國際聯盟が成立したこしても外交問題殊に對外關係は一層六ヶ敷くなる。各國の注意努力も以前に數倍するこころであらう、故に折角之れに由りて世界の平和を期したることも却つて生存競爭の一動機こなるこここなるであらう。余は此點より見て國際聯盟は世界進步の一時現象であるが、反つて恐るべき現象であるこするのである（文學博士[illegible]吉氏談…東京）

一鳥瞰線一

新任日銀總裁の井上準之助君は正金頭取こして過る日露戰爭前後の節職だる事を擔適せられたが一身上の部合に依て之を辭退したけれご千載の好機を失つて遺憾千萬であつた▲其處で同君は何ごなく自分の運氣を占なつて見たいやうな氣になつて知合の或易者を呼んで八卦をたて・貰つた▲其判斷に曰く『名擧の機會を逃がした事は相違ないが併し福運からぬ前途には大きな幸運が大手を展べて待つて居るから何も案ずる事はない』こ▲君はそれ以來其幸運が果して何であるか謎を懷いて待ち兼ねて居るこ愈々解かれた謎は非出度も日銀總裁で八卦は愈的中の觀を現はしたのモ▲其後人々に對して『君占なひなんて其う馬鹿にはならんよ』こ大ニコ〳〵▲內地の或る農業技師の發表して居る計算によるこ米の價が暴騰した時には平時よりも其消費高が全國を平均して三四分減る相だ▲而して米の商賣人は米の消費は七三の割だこ云つて居るが夫は統計上全國生產高の七割は其の生產地で食ひ盡し殘る三割が賣物こなつて市場に出るこ云ふ事だこ▲朝鮮にも斯う云ふ調査をして居る人があるのか知ら捻くり廻した統計で右報告候也ではまさかの時にはチト困る▲米が出來候也ではないのかね▲米こ云へば或人が米の下つたのは之もデモクラシーのお蔭だこ眞面目で云つて居るので何故だこ聞くこ▲君考へても見給へ『デモ暮しい』・ではないか』こは少し苦しい

人事消息

▲向坂榮三郎氏（水原模範農場技師）十八日夜入城浦尾へ
▲[illegible]氏（軍々醫正）同日天眞樓へ
▲西川光太郎氏（實業家）同上
▲石根直記氏（鮮銀元山支店長）同日不知火へ

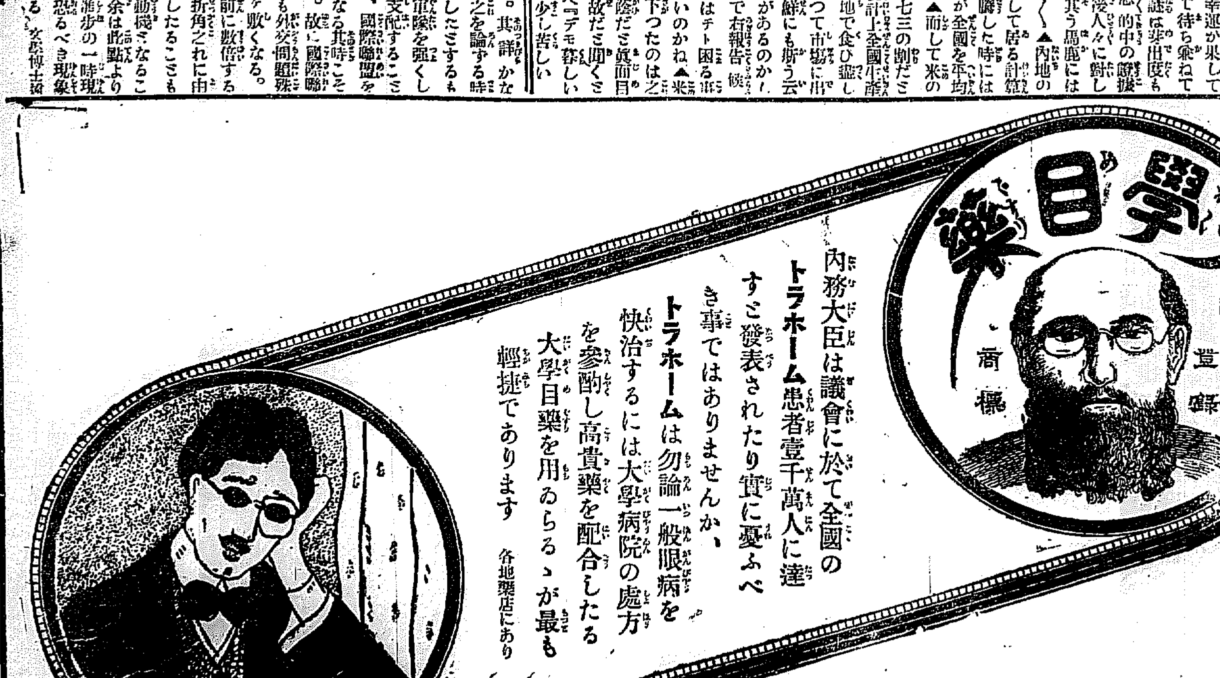
○圖們江漸次解氷　咸鏡北道慶源郡に沿へる圖們江の一部は本月八日より十一日に至り漸時解氷し始め交通不能こなれり

○晋州益不穩
[illegible]

東京現株特電
[illegible]

大阪正米特電
[illegible]

○警報（十八日午後四時發）
[illegible]



參天堂藥房

商標御注意
御最寄帽子洋品店にて御購求下されたし

冬帽の重苦しいのをぬいて
瀟洒な春の帽子をお召し遊ばせ
日ノ出向鳥印の春のソフト！春の中折！

登錄商標

發賣元
東京
吉安商店

東京株式特電　東京期米特電　神戸期米特電　大阪三品半日

◎各務ケ原にて 練習飛行始まる
練習將校の手を取つて敎へる

各務ケ原にては十七日朝來晴にて絶好の飛行日和なりしを以て飛行將校ルフエーブン少佐以下九名の將校は高橋少佐武田中尉小林中尉等と共に午前八時五分の軍用自動車にて各務ケ原飛行場に到着し午前九時暫式ニユボール三號及びソツピーズ型七號を格納庫前に引き出しヴエルダン少尉は ▽輕快なる 姿にて暫式ニユボール三號に搭乘し發動機の試驗を行ひ終つて場の西南に向つて滑走を行ひ七十米突にして一旦上り機首を轉回して東方第二飛行場に向つて百米突の地上滑走を終りたるが發動機の強力なりし爲め地上一米突に昇騰し極めて巧妙なる低空飛行を行ひ更に西方に向ひて舊位地に戻り格納庫前にてヴエルダン少尉は機より降り九時三十分 ▽練習將校 二十名をニユボール三號機前に二列に整列せしめ一々ヴエルダン少尉の說明あり武田中尉是を通譯し齋藤高橋兩少佐其他一同の前にてヴエルダン少尉はグーホン曹長と共にプロペラーを廻轉し發動機の調節に就きヴエルダン少尉は齋藤中尉の手を取りて敎へ續いて各將校夫々發動機調節に就き敎授を受くる所あり十時十五分過ぎ終了したり(岐阜電報)

◎各務ケ原の飛行演習 (上)デゲタ少尉の機械製作と小關中尉の見學(下)佛飛行將校の氣流試驗

◎正業に復せよ
妄動は子兒の悪戯に等しい
佛國領事 ガロアー氏談

米國病院及び敎會が十六日家宅搜索を受け有力なる證據物件を押收された事は既報の如くなるが右に就き佛國領事ガロアー氏は曰く『私は騷擾當日から風邪に罹り臥つて居たので今回の事に就ては何事も知らない從つて米國病院や敎會が ▽家宅搜索 を受けたさうな事も知らないが家宅搜索の結果有力の證據物件が押收されたとすれば惡い事があつたのだから仕方があるまい、今回の騷擾は全く子供の惡戯に等しいもので獨立なんて出來る筈のものでない私は以前の事はよく知らないが倂合以來の朝鮮は確に總ての方面に於て著しい進步發達を遂げたと共に國民の富力が增進したと思ふ、私は是等 ▽妄動者に 對して悲しみの情に堪へない今回の暴動は元より實力の伴はない事にして實力の伴はない獨立は役に立たない一年經ない内に滅々になるは火を見るよりも明かな事だ騷擾の起つた初めの頃であつた此の領事館へ多數の鮮人が押し掛け萬歲を唱へよと迫つた、しかし私は呼べる義務がないと跳付けると其儘退散して終つた』

◎行旅病者の救護に 佛教會の追弔會

京城佛教慈濟會の事業として大正六年四月以來起工の慈濟院行旅病者救護所の竣成披露を兼ね同院開始以來の死亡者百八十六人の追弔法要が昨十八日正午より龍山の曹溪寺で催され金谷府尹其他總督府高等官や官民多數參列の上嚴かな讀經、禮拜燒香の法要が行はれた佛壇の金色に輝く中に白い行旅病人の ▽死者精靈 へと書いた位牌が寂しく安置せられて居た、式後別室に於て慈濟會常任理事松原合藏師の挨拶があつた午前中慈濟院に案內せられた遠く異鄉に病み衰へた行旅病者の人達が細い息を吐きつゝあるのを見た、誰しも悲しい心持になつて居た。合藏師は曰ふ『御卽位大典の記念事業として京城の全佛敎徒は行旅病者の收容を企てたが其の當時は大谷派本願寺が南山で經營してゐた內地人行旅病者收容の事業があつたのでこれを ▽全佛敎徒 の事業として更に廣く內鮮人を問はず悲慘な人達の救護をやらうと思ひました迂餘曲折も宇佐美長官、金谷府尹、故山本長官等の盡力で愈々全佛敎徒の手に移され七年四月慈濟院を起工し一方實際的に救護收容に努めた今日迄に約五千の行旅病者を收容し百八十六人の死者を出した幸に事業が緖に就たのは偏に官憲府及び一般官民の厚い同情の賜物と深く感謝する所であります、まだ經費の點で充分事業の伸展が出來ぬのが遺憾であります將來共篤志家の寄附其他何品に依らず彼等不幸な人達の爲めに ▽淨財厚志 を御寄送下さる事を特に一般に御願ひしたいのです』猶御寄附品は龍山元町一の二京城佛敎慈濟會宛に送らるゝか又は同院電話龍山七六〇へ通話せらるれば同院より頂戴に出づる由なり

◎優しき少佐未亡人 鮮人學生の爲めに奮起す
平岡喜知子女史が 家庭的寄宿舍を設置

『都市に遊學せる學生の多くは地方出身(朝鮮學生をも含む)の優秀なる子弟若くは支那印度等海外諸國の青年にして將來共に國家の中堅たるべき有爲の材なれば須しく此等青年を善導し徒に風紀の頹廢に陷らしめず以て趣味と規律の下に親睦せしむべく家庭的設備の裡に起臥せしめ心身の修養を全からしむると同時に ▲向學の志 を遂げしむるは國家の急務にして茲に本會の設立を企畫せし所以なり』といふ趣旨の下に今回平岡喜知子女史に依つて京橋區五郎兵衞町二十番地に向學會なるものが創設せられた先づ其第一步としてなつかしき故鄉を後にして八百里の ▲波路遙か に日本內地に遊學する朝鮮學生の爲めに寄宿舍を設け舍母なるものを置いて何くれと細かに不時の病氣の看護に至る迄萬端の世話をなし獻身的に眞に組織的に日本家庭の溫か味を知らしむべく待遇する事となされたのである是れに就て理事たる津崎尚武氏は語る『今回の事業は決して突如として思ひ立たれたものでは無い今日に於て朝鮮留學生の爲めに ▲待遇方法 を講じられたといへば或ひは朝鮮學生の一部には暴動の惹起に依つて是れが抑止策かの樣に思ふものがあるかも知らないが是れは大なる誤解で決して暴動に依つて創設されたものでない事は繰り返し明言して置きたい卽ち此の事業たるや今を距る事四年以前恰も ▲大正五年 の春より女史が學生寄宿舍問題の重大にして且つ解決の緊急事なるを感じられると共に學習院女學部の敎授を辭されて運動を起されたのである當時予は長野縣の視學官の職を辭して民間に下つてゐたのであるが恰も同女史の同縣下に遊說さるゝに會して ▲其の趣旨 を聞き大いに感激すると共に己も先づ此の事業に對し獻身的努力をなすべく決心した次第であるそれより既に早くも三年を經過したが其間女史は各所に遊說を試みられ何れも其趣旨に賛し女史の熱情に感じ同情を寄せられた名士は決して少くはなかつたのであるそれより昨 ▲大正七年 の十月に至つて漸く諸般の設備を整へ大いに具體化せしむべく努めたのであるが然し是れを具體化せしむるに就ては是非とも各方面に亘る識見ある人格ある名士の贊同を得なければならないといふ處から內務大臣床次竹次郎氏の同情を求めたのであるが是より先支那廻遊より歸京せられた內相は支那に於ける ▲排日思想 の瀰漫を目撃せられ其中に留學生が少からず其因をなしてゐることを痛感してゐられた折からであつた爲めに早速贊同せられて大いに御盡力下さる事となつたのである是れに力を得て各方面に奔走し名望ある先覺諸氏の後援を受くる事となつて愈々茲に向學會の設立を見るに至つた次第である ▲其第一步 として朝鮮人留學生よりして着手する事としたのは朝鮮人は吾等と同じく日本國民として同化せしめ幸福を得させなければならない此點に於て先生に萬端の世話をするのは實によい事であると共に溫かい待遇を施し然して安らかに勉學せしむべく舍母なるものを置いて居るのである予は深く信ずる次第であるが然して此の事業たるや婦人の社會的活動の一面を示すもので將來に於ける我が婦人の社會的活動の好模範ともならうであらう』と(東京支局)

鮮人學生の爲に奮起した 平岡喜知子女史

▼事業計畫の動機
愈々四月から開始
平岡喜知子女史談
舍母には語學に堪能な木村高子女史

『今回の事業は纖弱い女の身の差出がましい事でございまして男子の方々の御同情に依る御指導を仰がなければ到底成功は覺束ない事でございますが私が此の事を思ひ立ちましたその動機と申しますれば元來私は幼少の折から ▲薄命悲運 に泣いた女で御座います私の過去はそれはそれは惨めなもので御座いました良人八郎は私が嫁ぎまして五箇月目に彼の日露戰役に於きまして御國の爲めに雄々しい御最期となつて敢なくも戰歿いたしたので御座います其の時の悲慘の涙に暮るゝ私は遺兒と共に味氣無い日を送つてゐたのでございますがそれから數年の後に私は ▲學習院の 女學部に奉職いたしまして只兒供の生立を樂しみにいたしてをりましたけれ共どうしても此の濁世を去る事が出來ない樣な感じがいたしまして何うにかしてお國の爲めに盡したいといふ事計りを心にかけてゐたのでございます忘れも致しませぬ大正五年の一月四日の事で御座いましたが私が中野に居を構へて居た時でございますが朝起きまして ▲太陽に向 つて手を合せ、如何にもなして、お國の爲めに盡し自ら死を安らかにしたいと心の中に叫びましたのが動機で御座います、私は此の時ほど女學校の敎師が情け無い思ひをしたことはございません斯う心の中に叫びましたのが動機となつたのでございます、それから學業を思ひ立ちまして學習院女學部敎授を辭して東奔西走遊說に努めたのでございます漸く昨年の秋床次內務大臣の ▲贊同を得 ましてそれにして日本...

▲福岡の人 にして前姓は樫原と稱し同地の師範學校卒業後十九歲にして東京に至り高等師範を卒業し當時英國公使館附大佐平岡八郎氏に嫁せしも僅か五箇月にして日露戰役勃發し良人八郎氏は... 因みに女史は九州...

▲西洋の方 々に日本語... ▲內鮮融和 を口にする人は極めて稀なのは如何なる故でございませう...

▲君國の爲 めに花々しき最期を遂ぐ時に腹中に一兒あり(目下中學二年生)其兒を擁して任ずる大正五年春學習院女學部を辭して青年の爲めに獻身的に努力せんと今日に及ぶ歲四十一歲なり(東京支局)

◎『涙の家』より

軍國悲劇『涙の家』の主人公釜山富平町中瀨仙太郎に對する江湖の同情金六十六圓七十七錢は過般若松府尹の手を經て本人に交附せられたるが十八日同人より左の如き感激に充ちたる書状を本社へ寄せたり...

◎彼岸の人

十九日は寒さの岐れ目といふ彼岸の入で、來る二十二日の春分日(京城時刻午前一時十九分)を中日として其の前後三日づつ合せて七日間は彼岸會にて各宗寺院は賑ふことなるべし

彼岸會

▲淨土宗開敎院(本町三丁目) 十九日より二十五日迄彼岸法要執行毎日午後二時及び夜八時の二回說敎あり ▲明照寺(旭町) 十九日より二十五日まで七日間彼岸會執行前三日間晝二時より中三日間晝二時晚八時の二回大塚師落合師の講話あり尚二十五日晝二時より法界大施餓鬼會を嚴修すと

◎京城神社大總代會 京城神社にては大正七年度歲入歲出追加豫算の件に付十九日午後六時より同社々務所に於て內鮮人大總代三十二名を召集して會議を開催すと

◎興味ある體育講演
山田少將講演會第一日の盛況

朝鮮敎育研究會並に本社主催の陸軍戸山學校長陸軍少將山田良之助氏體育講演會第一日は豫定の如く十八日午後四時より南山町高等女學校講堂に於て開會したり此日春光麗かに吹く風も迫に寒からず ◈絕好 の講演日和とも云ふべき天候にて金筋制服または和服、軍服其他知識階級の人々續々參集し定刻總督府總務總長代理一場の挨拶を述べ次いで山田少將登壇『明治維新以來我國民は先づ歐米の文化に慕ひ爾來我々として努めた結果今日は ◈世界 の大國として擧げらるゝ程の國運の隆昌を致したが國民一般の體力發達は却つて不良の傾向を示して居る』として體育の必要を力說し『世間には體育の必要は認めるが時間が無い或は何だか六かしい樣だとか色々の理屈を附けて實行しない人が多い、それではならぬ ◈時間 は餘り要しない、誰れも容易く出來る、天氣や時候に煩はされぬ樣な方法を提供したならば國民擧つて實行しなければならぬ、私は殊に學校に居ない人就中社會に對して最も盡すべき義務のある中年者に是非勸める爲めに戸山學校體操敎官に課して ◈考案 し尚ほ研究の上漸く織成したのが椅子體操である』として步兵第七十九聯隊中尉有田俊夫氏の實演を以て模範を示し少將は始終平易明快なる口調を以て懇切に且つ面白く說明し午後五時三十分大拍手の裡に此の有意義の講演會を終了したり

▲大正館 諸都の人氣を沸騰せしめたる『乃木大將』は十八日限り打ち揚げ十九日より左の新寫眞を上映する由 ▲寶島印度の秘境地 ▲滑稽活劇田舍娘 ▲探偵活劇スルスター前篇 ▲舊劇大蛇お綠 有名の內大蛇の...蝶々、松之助、扇太郎の合同劇...

▲浪花館初日 東京東家派の人氣男...

▲一世一代淨瑠璃千秋樂 連夜滿員の人氣なりし京都の奈良梅一世一代淨瑠璃は五日(十九日)にて千秋樂、當夜は長良の阿漕と新作ピストル自殺など聽き物の如し 鳴戸(梅櫻)白木屋(十六)日吉丸(千鳥)赤垣(千代)寺子屋(若)紙治(夢市)中將姫(志栄)初段(秀香)阿漕(奈良梅)大切新作ピストル自殺鹽九州旅館の段(梨枝)掛合三味線勝旭、奈良梅、數栄、三葉、龍栄、梅若

大悲劇 ▲大好評▼ 子守唄 廿日限 御見落なき樣 每日大入 黃金館

外交員採用 ... 京城大和町二丁目 高橋醬油釀造所

店員募集 十五六歲の者 二十歲以上の者 ... 京城本町 ちふや

▲記帳係入用 ... 京日案內係へ

住込小使入用 ... 黃金町二丁目

內勤社員一名招聘 ... 東亞社

▲集金員募集▼ ... 小林 電一八九六

京日案內

大阪屋號

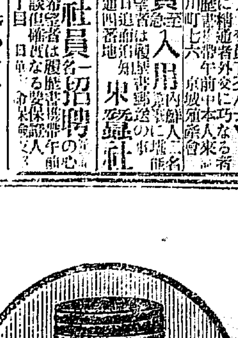
▲新學期參考書

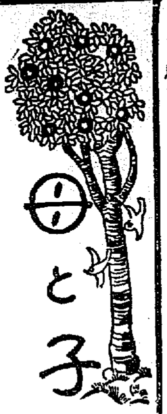
法人登記公告 ... 京城地方法院 出張所

朝鮮銀行 當銀行ハ預金貸附、爲替等一般銀行業務ヲ取扱申候 支店 出張所 ... 右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

京城日報社編 書式大全 定價三圓 送料十八錢
藤戸計太著 最新朝鮮地理 定價一圓 送料十二錢
西村眞太郎著 日鮮會話精通 定價一圓三十錢 送料十二錢
稻森丈夫著 船主及船員之爲 定價八十錢 送料不要
發賣元 京城大平通 京城日報社代理部
取次販賣所 △大阪屋 △巖松堂

內科 小兒科 入院 隨意 チアテルミー科 中島醫院 院主 中島貞信 京城府明治町二丁目





母と子 (百二十五)

北島春石作　森田久畫

かゞへ歌(二)

その間に、おいさはお茶の仕度をして、椽先へ座蒲團を持出した。と、常吉の案内で入り來つた一青年は、徐に帽子をとつて一禮しながら、

『こちらが森泉さんのお宅ですか。』と挨拶をする。

『左樣でございます、何うぞお敷きなすつて。』と、彼の座蒲團をすゝめ『今し方そこらまでお出かけに……もう直お歸りなさらうと思ひますから、暫くお待ちを願ひます。』

『有難う。』と、座蒲團を片寄せて腰をかけつゝ、おいさの肩ごしにこなたを覗見する幸枝に眼をつけた。

『あのお子さんは……幸枝さんと仰有つた筈ですな。』

『まあ、よく御存知で。』と、わが傍へ呼びよせて『お孃さん、このお方樣に御挨拶をなさいまし。』

『は、。』と、幸枝は羞恥もせず進み出で、

『あの、入らつしやいまし。』

『やー、これは。』と、青年は片頬に微笑を含ませ『大相おこなで被在いますな。』

『手前がお賞め申しては自慢になりますが……』と、おいさは人事ならず喜んで『ほんとにお聞分けがようございます。』

『早く兩親に別れた娘は、どこか違つたものと見えますな。』

『何でございますつて……』と怪訝な氣味『何うして御存知で。』

『その仔細は森泉さんに申上るつもりですが……僕はよく幸枝さんの生ひ立ちを知つて居ります。』

おいさは急に油斷のならぬ眼色で、彼の青年をじつと見入つた。

それを悟つてか悟らずにか、青年は猶も言葉をつゞけ、

『しかし、貴女は僕に對して警戒なさる必要がない、今にも森泉さんがお歸宅なされば解るが、僕は志保子さんの味方です。』

『あの奥樣の……』

『昨年までは森泉さんや貴下方御夫婦のお世話になつて居られたと伺ふが、その後、いろ〳〵事情があつて、志保子さんは神崎と云ふ人のもとへ再縁されたが……それに就て俄に紛擾が惹起つたので、僕は森泉さんのお盡力を拜借に伺つたんです。』

さう云ふ言葉には、決して惡意が潜めりと思はれなかつた……と、おいさも幾分か安堵されて、

『それはよくお尋ねくださいました。もう森泉の先生もお歸宅にとは思ひますが、あまり遲くなるやうでは何ですから、ちよつとその邊まで見せにやりませう。』

『いや、何うか御心配なく。』と打消して『今日は一日がゝりでお伺ひしたのですから、夕刻までお待受けしても差支ません。』

『でも、ちよいとお出かけなさつたまゝ二日も三日もお歸りなさらない事も……ほんとに氣まぐれな方ですからね。』

『御迷惑をかけてはお氣の毒です。』

『いゝえ、何うしまして。』

お茶をすゝめた後で、幸枝を連れておいさが立ちかけたところへ植込の庭傳ひに直樹がノツソリ立ち戾つた。

『今彼方で聞いたが……俺を尋ねて來た人があるさうぢやな。』

『おや、お歸りですか』と、待兼たおいさが彼の青年を指す。

『このお方でございますよ。』

『さうか。』と、正面から其方を見入つて『お尋ねの森泉は俺ちやが……どう云ふ御用向で見られたか。』

縁先を離れた青年は、直樹に對つてうや〳〵しく一禮した。

『初めてお尋ねいたしましたが、僕は佐久間詮一と申すものです。』

人參王　京城本町壹・電話 一四八〇番 八七〇〇番　㋡ 津村兄弟商會

◎臺所の改良

御召の著物一枚だけを棒に振つて改良なさい

臺所の改良は久しい間の適切な問題でありながら其實際に於ける改良は中流以上の或一部の家庭に實行さるゝに過ぎず、一般は多く元の儘で

◇清潔 にすると云つても兎角氣分だけで餘り効もなく、如何にも亂雜な有樣ですが、一家族の健康を保持して往くのに直接關係の有る臺所を整然と處理するのは主婦の任務の根本事業と私は思ふ何故ならば勝手の宜い臺所は勞は省けて用は何計出來る、從つて人手が省ける所謂一家の主婦の能率を増進させることが出來るのですそれには第一に構造から改めて往く必要がある

◇構造 を改むると云ふことを人は非常におつくうに思ふやうですが、假令ば一季節に御召の著物一枚の新調を見合はせれば理想通りに往かないまでも、稍々希望に副ふた設備を整へることは出來るのです、況して家屋新築の際であれば小さい家ならば小さいなりに主婦の腦次第で格別費用は嵩まずに便利な臺所を永久に遣ふことが出來るのです、元よりその細かいことは家造りの

◇全體 から考ふべきで此處に一々言ふべきではないが必須條件は一切立つて働き得るやうにすることです、今假に一坪半の狹い臺所でしたら、流し臺は片附け方が宜く一方の端に水道栓を附け、口を一方に附して食事用と洗濯用の物を隔離し又一方の端には瓦斯器具の臺を取附け一定所に立ちながら煮炊き洗滌も意の儘に爲し得るやうにし流し臺の下には漬物を置き流し臺の上には

◇流臺 の巾一杯の棚を設け鍋釜桶を並べ布巾は棚の下に干し得るやうに流し臺はトタン張りにし排水口は徑一寸位の太さのトタン筒を附け、下水に通じ食品食器を入れる戸棚は淺くしてトタンで張り、鼠、油蟲蟻の侵入を防ぎ棚は取外し

◇便利 に澤山用意するとして以上述べたゞけの簡單な改良でも實行すれば何の位働き好くなるか解りませぬ使傭人は益々排底になる一方には主婦の修養時間も欲しいと云ふことであれば勢ひ改良は此邊に落ちて來ませう、早く御召の著物一枚を棒に振つて早く根本的の改良に資するの覺悟をしたいものです

朝鮮滋養 病院ホテル 牛乳 御用　京城東四軒町 岡野牧場 電話一六〇九番

◎始めて出來た 女の船長

沿海を航行の帆船金德丸に

今度初めて婦人の船長が出來ました其れは廣島縣豐田郡東生口村大字原千二百六十一番地花巴いさの(三一)こいふ人で、今は

△現住所 を同縣御調郡綠崎町に置いてゐます、去四月法規に依つて丙種免狀の交付を受け船舶法の決定資格ある女船長となつたのですが、同女は十五歳の時より帆船金德丸(百六十八石ラッカー型)に養父母と共に乘組み瀨戸內海を航走し居たのですが、今後は當然同女が其の船長として法定の責任者となるのでせう

△右に就 き若宮管船局長は『船舶法に依ると四年以上水夫或は舵手を勤めた者で規定の試驗に合格せる者は船員となることが出來るので、文明には男女の區別が無いから、是からは女船長も追々出來て、男子と競爭するやうな奇現象を見るに至るかも知れません併し今の汽船には女の水夫

△舵取等 が採用されて居ないから婦人の乙種、甲種の高等船員は事實上出來ないのです』と語られました(東京)

日報俳壇

古非潤子 選

春あさきこずゑにカチの巣は一つ靜かなりけりくもり日の朝

ほいけたつかれし木も目ゆ向ふ家の屋

讀者の領分

○朝鮮無代進呈 [illegible]

○有隣生命總會 [illegible]

鋭ゐる俳句論戰文字なり余も十數年來斯道愛好者の一人なるが隣に派新々派杯の俳運がホトヽギス派の誌上にて倒く程論戰… [illegible]

[illegible](黑猫の妹)

根を渡すはカチ カラスかも

カチ カラス羽根を擴げてさぶからにうるはしさ見ぬ靜心かも

しあびきの峰の上の雪は消にてなくかすみかゝるは春來るらし

あがなひしこのゼラニウム戸外に抱き出し春雨にからされにけり

赤き花開かぬまゝに打ちかれし花かさぞ思ふこの心でも

錦江の川はよろしも潮風は君によろし歌ふにもよし(ケーさんに)

奈川 歌路

胸細めど長々ぬれど春の空を見てある心淋しかりける

朧夜にかすかに君の手をかざし見あげし去年の春戀しけれ

離々に照れる春日にうなだれて匂ふましろき水仙の花

ほさく〳〵と輕き音して春の日に燃ゆるが如く紅梅散る

新刊紹介

▲綴方教授書(富山惠之助著)尋常小學綴方教授の第二卷なり教育家の好指針たるべし(一圓二十錢、東京牛込日銀町二〇育英書院)

一 お惣菜 一

◆慘酷な支那料理◆ 支那料理は世界第一の稱があるけれども其中には隨分慘酷の者がある、一例を擧ぐると生きた猿を机に括り付け、机の中央に猿の首が出る丈け穴を開けて、猿の首を入れさせ、鋭利の剃刀で頭毛を剃り且つ皮を剥ぎ、熱湯を頭蓋に注ぎたる後ち鐵鎚で頭蓋骨を割り、銀のスプンで其腦を掬つて啜ると云ふ樣な料理がある、之れなどは到底日本人などが試みる事の出來ぬものである(黒白)

○銑鐵買上決定

價格及數量如何

[illegible]る事に決し目下買上數量、値段等に關して交渉中なれば近く之が實[illegible]

[illegible]底止する處を知らざる實情になり[illegible]たれば民間製鐵所の勃興を來たし[illegible]

[illegible]過渡期の影響を蒙る事最も著しく茲に急轉直下の不況を現出し[illegible]

▲買上値段數量 而して[illegible]するに至りたるものなり[illegible]對する先物契約高及び現在手持高は八萬噸內外なるが此內何程の[illegible]なるやにて三四十圓の値格は果して如何に處分せらる可きか頗る注[illegible]

○經濟調査機關

正金銀行計畫

[illegible]あるべけれど差當り海外需要地に於ける金融狀況爲替關係[illegible]之助氏は横濱正金銀行頭取在職中[illegible]行內に之れが調査機關を[illegible]

淋病患者の福音

新藥エルモールの發見　富士製藥會社の名譽

■男子の淋病 若い青年の出來心から、又は世間の交際上、一寸花柳界に遊んだ四五日目から、何だか妙にムヅ痒い樣な心地がして又時々蟻が這ふ樣な痛さも感じ、次第に黄色の膿が出て來る、度々小便を催すが其の出た跡が誰でもまれる程痛い、これが急性淋病の症狀である。それを外聞が惡いと治療せずに捨て置くと何時しか痛みが薄らぎ膿も少くなり素人目には殆ど全快した樣な心地になるが酒を飲むと時候の變り目などには又元の急性淋病の樣に再發して來て非常に苦しむこれを慢性淋病と云ふ

■女子の淋病 女子の淋病即ち俗に云ふ白帶下は男子のそれ程痛みは烈しくないが、下腹や下り物を見、非常に寒けがして腰が冷える、これが段々進んで女の命を奪ふ所の恐ろしい子宮病になるのである。幸に夫が全快しても、もう懐姙する事能はず離縁された冷やかな家庭に一生を送つて暮す事になる、故に、もし夫が妻に傳染せしめた場合は夫婦同時に治療するがよい。[illegible]夫が全快して別々に治療して居る時に秘密にして妻から傳染し、何時まで經つても又夫から傳染して何時まで經つても全快せず立派な體格にして仕舞ふ事になる

■慢性の危險 慢性淋病と云つた病氣はない。自分では殆ど全快した氣でゐるから、ウッカリ、毒が手に付いて眼に入れば一夜にして盲目になる風眼を起すし足の關節に淋毒が廻れば[illegible]となる。特に男子の淋は[illegible]の不具となる、[illegible]して睾丸炎を起せば苦しさは筆紙の盡し能はざる所、幸こ其が全快しても一生[illegible]懐姙せしむる事能はず、先祖の祭を絶たれて仕舞ふ、其の痛苦はない、慢性患者でも此新藥の發見を幸ひ此際一日も早く之が根治を計るべきである。

■療法の比較 現今淋病の療法に三種ある、其一は洗滌療法でよく專門病院で行はれるが、不熟練な醫師が行ると彼の恐るべき淋菌をだん〳〵奥の方に追込む危險がある、況んや素人が洗滌するのは絶對に避けねばならぬ。其二は注射療法で學理としては最新のものであるが未だ研究中のもので効果は尚許すべきでない其三は服藥療法で危險なく最も安全であるが、其効果緩にして、一箇月も二箇月も服藥せねば全治せしむる事が出來なかつたのは甚だ遺憾であつた。

■新藥の發明 そこで富士製藥會社の研究室にて幹部の醫學博士藥學士以下一同が熱心研究の結果、淋病の新藥エルモールと云ふを發見した。動物試驗の結果も僅々卅分時にして速效あり殺菌力強く惡作用なく理想的の淋藥として最近醫界に認められ專門醫師にもドシ〳〵實用されて來た。これ會社の大なる名譽である。然しこれは賣藥でないから、効能書を附して一般世人に廣告する事が出來なかつたが、今度[illegible]賣藥許可を受け一般に賣出したのである。故に秘密に人知れず治療する事が出來る樣になつた。[illegible]

[illegible]エルモール錠百個入(二週間分)金二圓八十錢[illegible]チト藥價が高い樣ですけれども醫師に掛るよりはズツと安く且つ秘密に治療が出來る。尤も七日分の小瓶もある。

■御注文の方法 [illegible]振替貯金又は郵便爲替にて藥價御送金次第[illegible]直ちに發送します[illegible]ウソ偽りは申上げません

東京神田小川町二六　富士製藥株式會社　電話神田三一〇番　振替東京一八〇八番　駿河臺下で電車を降りると直眼の前に聳へ立つ三階建の西洋館です

●くせ毛縮毛は 唯だ一瓶でなほる

[illegible]藥學士が責任を以て其有効を確證せり

如何に容貌が綺麗でも髪が縮れ、縮毛でバサバサしてゐては到底美人とは申されません。くせ毛縮れ毛でお困りの方は効驗の最も強い、而も無害にして髪結さんの秘密に使つてゐるくせ毛直しテンダーをつけると即座に奇麗になり髪が艶々丈けな毛を防ぎ永久に美髪を保つに非常な効能のある美髪料であります定價壹圓、五十錢、三十錢、送料八錢

東京銀座弓町中南定太郎　大阪安土町四丁目

暴落せる毛布

需要者の買時は今や絶好期　戰亂中軍需の爲に暴騰せし毛布も休戰となるや日に暴落を告げ[illegible]四十五錢と云ふ大廉價にて[illegible]東京神田株式會社東京織物仲繼店

壹千名を限り提供す　かきが

世界大戰の結果我國は意外なる藥化學療法が急速の勢ひにて進歩！[illegible]今回一千名を限り全治した人の實驗談及び藥品を提供す[illegible]東京市牛込區通寺町廿二　內外藥物療法所

◎これからくさい

一千反限り 高貴織 正金代金指環進呈

高貴織が二週七十錢で買へるとは原料の高き今日嘘のやうだが現に過去七年細呉服の格安亂賣で評判を取つた東京市日本橋區本石町一丁目呉服問屋總谷商店が最新流行新規高貴織を前記の馬鹿値で投賣しつゝあるが日々羽根が生へて飛ぶ大賣行柄合も地質も一見高價の本物に負ぬ上等品でタツタ二圓七十錢特別上製乙號二圓二十錢と云ふ風變つた甲號四圓二十錢[illegible]大安賣買はぬ者は損なりけり[illegible]無代進呈をなす[illegible]

ねしょうべん　小便近き人へ

[illegible]新發見の療法あり今回人助けの爲めハガキで申込の方へ無代進上す

東京市京橋區[illegible]電話京橋三六九九　救世院

流經新藥レスノリン　月經

閉止四五ヶ月以內に確實の流經作用を以て容易く應用の目的を達し其効果他藥に優越す[illegible]

大阪北區曾根崎[illegible]　常盤藥院

タツタ一言　「婦人病になやみつゝ服用遊ばさぬ方のおからだが心配です」と

中將湯　本舖 東京 大阪 津村順天堂

子を持つ親達よ

小兒專門解熱新藥 オイン

こゞもの大敵は…かぜネツ!!!

今が一番注意の時!!! 可愛子にはオインを用よ、小供には小兒專門の藥でなければ危險也。

オインの偉効

◉かぜ◉ねつ◉流行性感冒◉百日咳◉麻疹◉肺炎◉マラリヤ熱等熱病一切

定價拾錢、貳拾錢、參拾錢

本舖 丹平商會藥房

日本に初めて出來た 美乳の姉妹美容料 純白美乳(ホワイトビニウ)

定價一瓶參拾錢

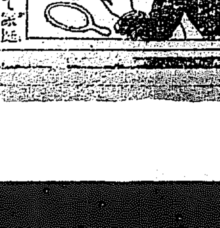
又コンナ珍らしいものが近代科學の最新研究に依つて發明されました評判の日本に初めて出來た美乳の美白素を基として更に特種の秘劑を配合したもので僅か一滴で皮膚の生地から白くする作用美しくなる効果の著しき事眞に驚くべく從來有觸れた化粧品の類と根本成分の異つた不思議の白色劑であります

圖家庭に美乳外出に純白美乳!

純白美乳は美乳の姉妹美容料でありますが此二つを併せてお用ひになる事に依つて全き婦人美は初めて發揮されるのです、故に家庭に在つては朝夕洗面の後入浴の後などに常に美乳をお用ひになれば皮膚の根本組織を白く美しく日焦荒を防ぐ事不思議な位ですが斯して立派に整つた肌の上へ外出の時純白美乳をお塗けになること一滴ですぐ女が見ても惚々する程のお化粧既に美しの下地がありますから化粧水も塗刷毛の世話も要りません。

圖主人は美乳奥樣は純白美乳!

美乳は目立たぬ白さに男子の皮膚をも美しくする獨特の化劑が加味されてありますから殊に髭剃のあとの美乳一滴は近代紳士の口を揃へて賞讃愛用するところとなつて居ますそれ故に御夫婦の外出姿を見ますと主人は美乳、奥樣は純白美乳で婦人美と男子美との好一對、加之純白美乳はタツタ一滴で立派にお化粧が出來上りますゆゑ男子と打連れての外出の時なども全く申分なく其皮膚の美しさはやがて家庭圓滿の基となるのであります。



圖母君は美乳令孃は純白美乳!

美乳はまた中年の御婦人に適し純白美乳は令孃の若き美を整へるのに必要であります、即ち美乳の白さは生地からの白さで少しも目立たぬばかりでなく之を常用する時は絶對に小皺を寄せませぬから母君に取つては眞に唯一無二の御愛用品、さて令孃は家庭では美乳を常用し外出する時には必ず純白美乳でお化粧致しますと上品な母君の外出姿と並び立つて一層水際立つた白さ美しさを見せます。此二品の御併用御實驗を切にお勸め致します。

美乳本舖 大學目藥本店 矢野芳香園 振替大阪二〇三六三番